

「ワードプレスの各設定の説明書」

ワードプレスの各種設定の方法、意味をまとめました。

賢威7テンプレートの管理画面を使って解説しています。(cocoonに無い機能もあります)

ワードプレスの運営にお使いください。

※ダッシュボードの順番に解説していないので、目次を見ながら必要な情報をご覧ください。

この「ワードプレスの各設定の説明書」の著作権は、全てベルメンエアにあります。

目次

賢威の設定・・・3

トップページ・一覧ページ・SNS の設定・フッター

設定・・・34

一般・投稿設定・表示設定・ディスカッション・メディア・パーマリンク設定・プライバシー

投稿・・・71

共通コンテンツ一覧・・・73

ランディングページ一覧・・・74

キャラ一覧・キャラ登録・・・76

メディア・メディアライブラリ・・・77

固定ページ・・・81

コメント・・・82

外観・・・83

テーマ・カスタマイズ・ウィジェット・メニュー・テーマの編集

プラグイン・・・89

ユーザー・・・90

ユーザー一覧・あなたのプロフィール

ツール・・・96

利用可能なツール・インポート・エクスポート・個人データのエクスポート・個人データの消去

賢威の設定→賢威の設定

ここでは、賢威テンプレートの独自設定を行います。

ここでは「サイト内共通」の項目を設定します。

サイトのタイトル

ブログのタイトルを入力します。

例：賢威テンプレートの見本ブログ

サイトの簡単な説明

このブログの簡単な説明を入力します。

メタディスクリプションなどに使用します。とは、

ここに表示される文章をここで入力します。

約 120～130 文字くらいと言われています。

ブログのキーワードを盛り込んで書くと良いと思います。

例：このブログは賢威テンプレートのカスタマイズ方法をまとめたブログです。

アドセンスにはWordPressがよく、たくさんのテンプレートが存在します。

その中でも、賢威テンプレートが特に使いやすいです。

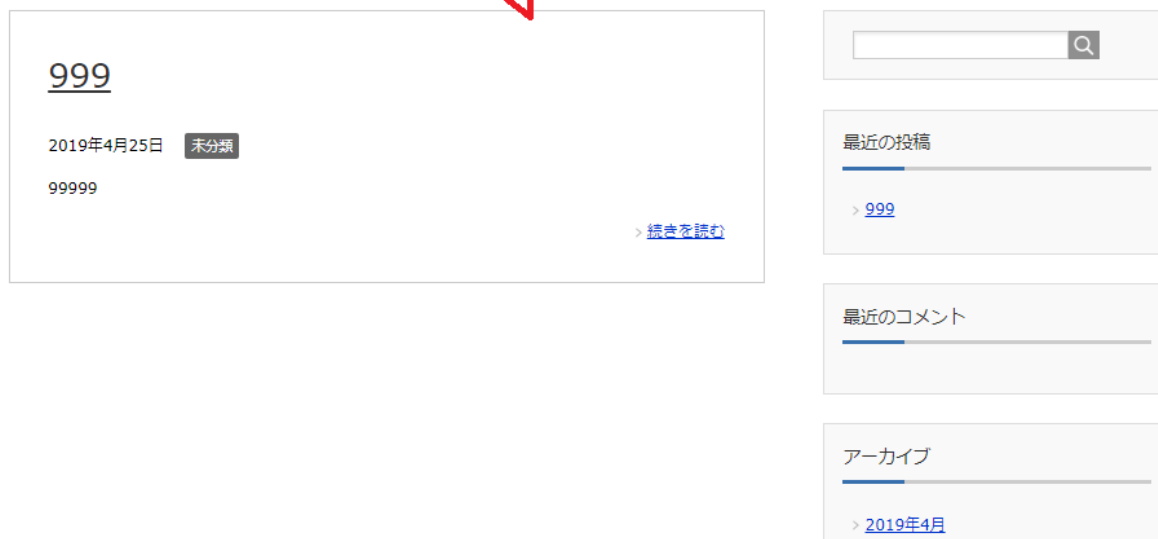
しかし、初心者の方にはカスタマイズが難しいので簡単に分かるように解説していきます。

ロゴ画像

ブログのトップページを「文字のタイトル」にするか、「画像のタイトル」にするか2つ選べます。

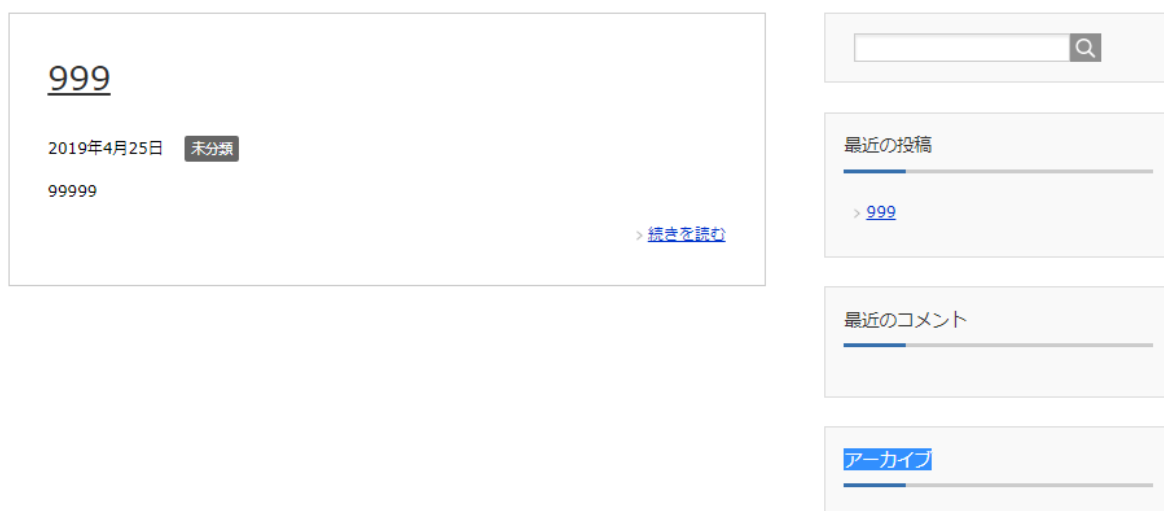
「文字のタイトル」

賢威テンプレート見本ブログ  タイトルのみ表示



「画像のタイトル」

ロゴ画像は
ここに表示されます



ロゴ画像を使えば、おしゃれなブログになります。
無しでも構いません。空欄にすれば、表示されません。

レスポンシブル WEB デザイン

賢威テンプレートは、スマホにも対応しています。

パソコン用に作った WP ブログを、スマホでも見やすく変換してくれる機能がレスポンシブル WEB デザインです。今は、スマホからのアクセスが多いので、ここは、チェックせず、無効にはしません。

<p>サイトの基本レイアウト</p>  <p>1カラム 2カラム 2カラムリバーズ</p>	<p>サイトのカラム数を決めます。 この設定がすべてのページに適応します。 (個別で指定した以外)</p>
<p>メタキーワードの表示</p> <p><input type="checkbox"/> 表示しない</p>	<p>権威の機能、メタキーワード、メタディスクリプションを無効にできます。</p>
<p>メタディスクリプションの表示</p> <p><input type="checkbox"/> 表示しない</p>	<p>基本はチェックしません。</p>
<p>サイト共通のメタキーワード (カンマ区切りの文字列)</p> <input type="text"/>	<p>ブログのキーワードを入力します。 例「アドセンス,アドセンス審査」 「,」 半角カンマです。</p>
<p>下層ページのタイトルでのサイト名の表示</p> <p><input type="checkbox"/> 表示しない</p>	<p>検索結果で 「個別記事タイトル ブログタイトル」 にするか、しないか</p>

サイトの基本レイアウト

賢威テンプレートのブログのレイアウトが選択できます。

賢威テンプレートは賢威7から3カラムがありません。

メタキーワード・メタディスクリプションの表示

メタキーワード・メタディスクリプションは、記事を書く時に、それぞれ入力して、検索ロボットにアピールします。

「表示しない」にしてしまうのは、

「All in One SEO Pack」プラグインなどを使い、別で設定する時です。

賢威の機能をそのまま使うのであれば、「チェックしない」です。

サイト共通のメタキーワード

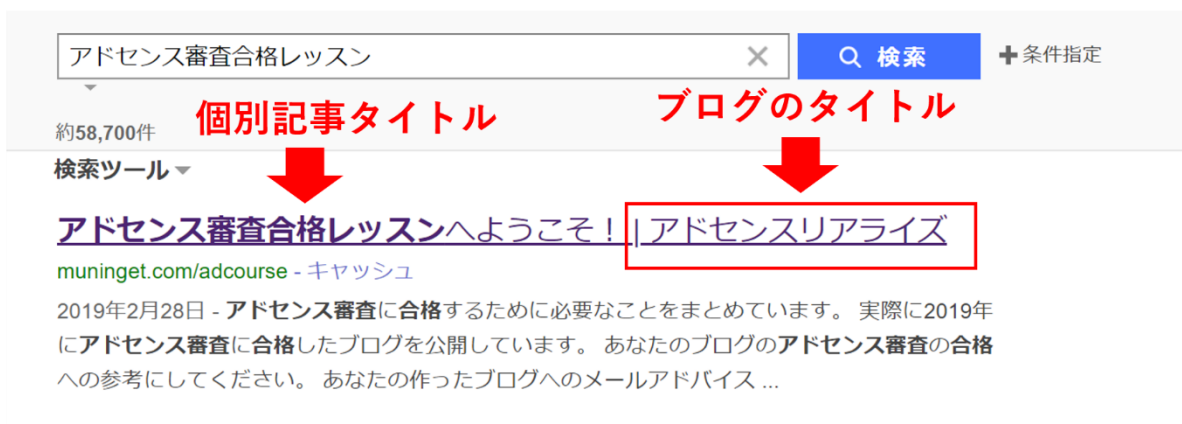
全ての個別記事で適用されるキーワードを設定します。

特化型ブログで、共通のキーワードがあれば、記入します。

集合型ブログ、ごちゃまぜブログは、空欄です。個別記事で別に入力します。

下層ページのタイトルでのサイト名の表示

yahooの検索結果画面

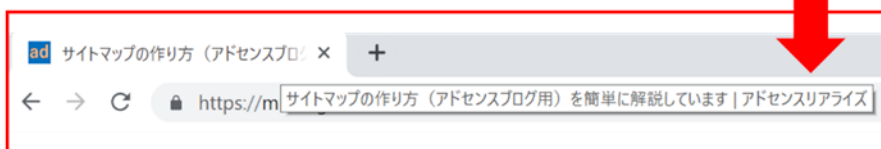


検索結果に、個別記事（下層ページ）のタイトルが表示された時に、
自動でブログのブログ名「 | アドセンスリアライズ」が表示されます。
ブログ名を表示させたくない時にチェックします。

「下層ページのタイトルでのサイト名の表示」

ブラウザのタブに表示される 個別記事タイトル

個別記事タイトルとブログタイトルが表示される



表示する

個別記事タイトルのみで、ブログタイトルは表示されない



表示しない

表示させる、表示させない、どちらがいいのかというと、
正直、表示しても、表示しなくても、検索エンジンに影響はないかな・・・。
と思っています。

また、見た目の問題で、表示しないほうがすっきり見えるので、
表示しない方が多いと思います。

私は、ブログ名、サイト名にもよりますが、

特化型ブログには、表示する。
集合型ブログには、表示しない。

この基準が良いと思います。(参考にしてみてください)

投稿ごとのPV数（ページ閲覧数）の表示 <input checked="" type="checkbox"/> 表示しない	記事ごとのPV数が、表示されます。
賢威によるrel="canonical"の設定 <input type="checkbox"/> 無効にする <small>※ 無効にすると、投稿別に設定した「canonical URL」も適用されなくなります。ご注意ください。</small>	「All in One SEO Pack」プラグインを使われる方は、「無効にする」にチェックします。しかし、賢威を使うなら、「All in One SEO Pack」は使わずに、賢威の機能を使うことを強くお勧めします。
サブコンテンツ（サイドバー）エリアの表示 <input type="checkbox"/> 表示しない <small>※1カラム時のみ有効</small>	1カラムテンプレートの時に、サイドバー、ウィジェットが表示されなくなります。
投稿ごとの目次を自動で生成する <input checked="" type="checkbox"/> 無効にする	賢威には目次を自動で作ってくれる機能があります。ここで指定してしまうと、すべての記事で目次を生成します。個別記事の編集でも、無効にできます。
ランディングページディレクトリ名 <input type="text" value="lp"/> <small>※ 空欄にすることはできません。WordPressによるサーバーへの書き込み権限が必要になります。権限が無い場合、「single-（ディレクトリ名）.php」のファイルをFTPにて設置して下さい。例：ディレクトリ名を「landing」にした場合 → 「single-landing.php」のファイルとなります。</small>	賢威の機能で、独立した1カラムのページを作ることが出来ます。その時のURLを決めます。

投稿ごとのPV数（ページ閲覧数）の表示

学んだ情報シェアブログ

[ホーム](#)
[お問い合わせ](#)
[運営者情報・プライバシーポリシー](#)

読書感想文の書き方で小学校一年生に親の私が教えた方法はこれ！

2018年12月25日

37PV
お役立ち情報

読書感想文の書き方で小学校一年生に教えた方法
読書感想文の書き方を小学校一年生の子供に教える。
小学校に入学し [...]

[続きを読む](#)

最近の投稿

- 読書感想文の書き方が初めての子供に教えた方法
- 重箱の押し方で子供が初めての手紙を書くコツを解説します
- メルカリで売れるお古物の写真の撮り方がある！大人の服
- メルカリで子供服を売るコツ

ここにPV数が表示されます。

PV 数を、表示する、表示しない、は好きな方で良いと思います。


個人的には、PV が上がっていくと、モチベーションも上がるので表示しています（笑）

賢威による rel="canonical" の設定

「メタキーワード・メタディスクリプションの表示」と同じで、
「All in One SEO Pack」プラグイン等を使われる方は、
無効にします。しかし、せっかく賢威を使うのなら、「All in One SEO Pack」を使わずに、賢威の機能を使うことを強くおすすめします。

以前、私は「All in One SEO Pack」プラグインを導入して、使っていましたが、
賢威テンプレートにも、「All in One SEO Pack」の機能と同じものが最初からあることに
気づき、今は、「All in One SEO Pack」は使っていません。

サブコンテンツエリアの表示



賢威テンプレート見本ブログ

2019年4月25日 未分類

99999 [続きを見る](#)

最新の記事

222 [続きを見る](#)

最新のコメント

アーカイブ

2019年4月 [続きを見る](#)

カテゴリー

150個 [続きを見る](#)

メタ情報

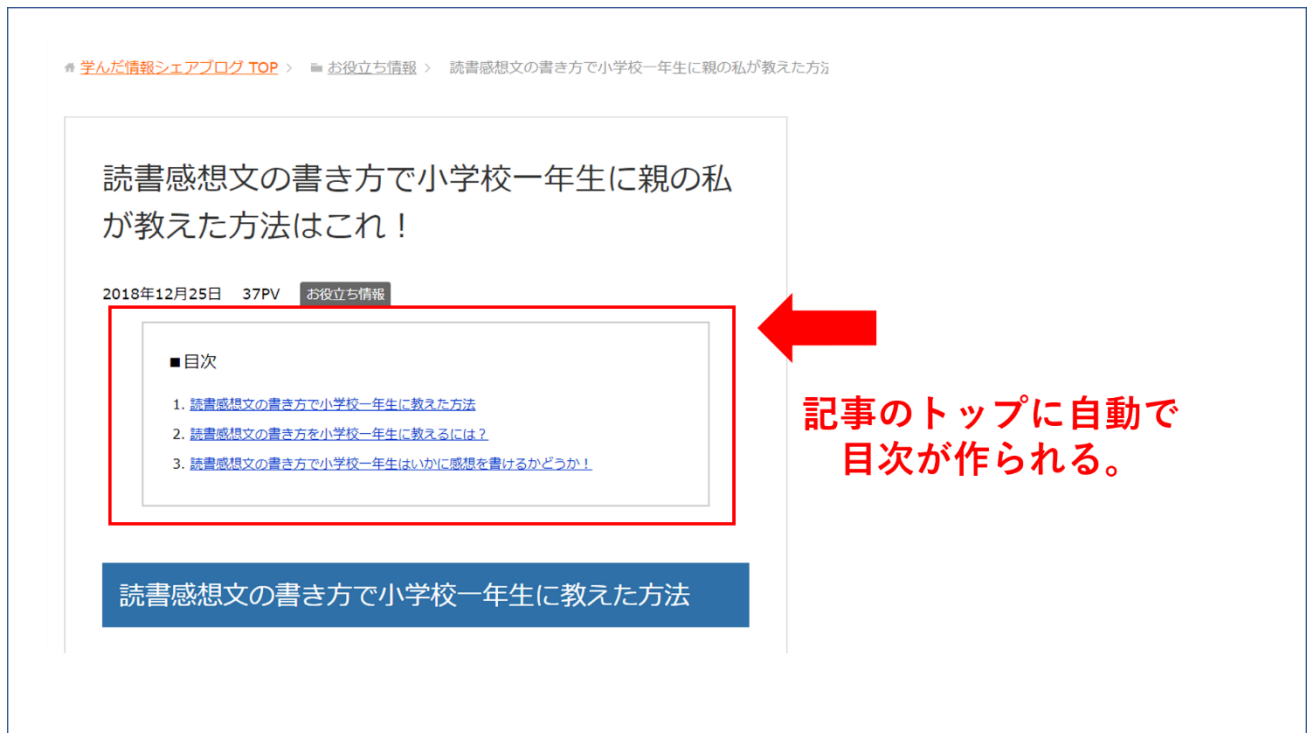
- [サイト管理](#)
- [ログイン](#)
- [投稿の RSS](#)
- [コメントの RSS](#)
- [WordPress.org](#)

(C) 2019 賢威テンプレート見本ブログ

**1 カラムテンプレートの時に、
赤線で囲った部分
(サイドバー、ウィジェット) が
表示されなくなります。**

投稿ごとの目次を自動で生成する

賢威には、記事の目次を自動で作ってくれる機能があります。



ここで、目次を生成するにすると、すべての記事に目次が作られます。

また、各記事でも編集で目次を作る、作らないを選ぶことができます。

ランディングページ ディレクトリ名

賢威の新しい機能で、独立した1カラムのページを作成できます。

LP ページと言えば、物販の販売ページ、情報商材の販売ページなどです。

今までは、固定ページを1カラムとしてLP ページを作っていましたが、新しい機能は、最初から1カラムで、しかも、フルスクリーン（ヘッダー画像）に対応しています。

そのフルスクリーンの画像に、キャッチコピー、サブキャッチコピーを編集できます。

「キャッチコピー」はh1要素になります。

ランディングページが今までより簡単に作れるようになります。

ランディングページはブログのトップページにはなりません。

</head> 直前に挿入するコード記入欄
直接、HTML編集しなくても、Googleアナリティクスの解析タグ SearchCosoleの確認タグなどが入力できます。
ここには、複数のコードを入力できます。
アドセンス審査の時のアドセンスコードもここに入力します。

<body> 直後に挿入するコード記入欄
Facebookのウィジェット関連のタグなど
<body>直後にコードを入力する時に使います。

</body> 直前に挿入するコード記入欄
各種JavaScriptのスクリプトやアクセス解析タグなど
</body>直前にコードを入力する時に使います。

「グローバルメニュー」「フッターメニュー」の設定は、メニュー（「[外観](#)」→「[メニュー](#)」）より変更可能です。

変更を保存 ← 設定を変更したら、毎回「変更を保存」をクリックします。

</head> 直前に挿入するコード記入欄

賢威テンプレート（大体のテンプレートにも）には、直接 HTML を編集してコードを挿入しなくても、Google アナリティクスの解析タグや SearchCosole の確認タグを挿入することが出来ます。それが、ここです。

またよくある質問に、

「このコード記入欄に Google アナリティクスの解析タグを入れています。アドセンスコードも同じ<head>〜</head> 入れなければなりません。この空欄には、1つのコードしか入りませんか？」と言われることがよくあります。

この空欄には、2つ、3つのコードを挿入することが可能です。

例えば、この空欄に、

＜アドセンスコード＞

（個人的に1行開けている（笑））

＜Google アナリティクス解析タグ＞

と2つのコードを入れることができます。

ちゃんと、機能します（笑）ただ、私は、意味は無いかもしれませんが、
気分的に、コードとコードには1行開けています（笑）関係ないと思いますが（笑）

＜body＞ 直後に挿入するコード記入欄

Facebook のウィジェット関連のタグなど＜body＞直後にコードを入力する時に使います。

ただ、アドセンス審査に合格するまでは、Facebook 連動は止めておいて、
合格したら、連動させることを個人的にすすめています。

＜/body＞ 直前に挿入するコード記入欄

各種 JavaScript のスクリプトやアクセス解析タグなど＜/body＞直前にコードを入力する時に使います。

変更を保存

意外と忘れてしまうのが、最後に「変更を保存」することです。
毎回クリックしましょう。

賢威の設定→トップページ

トップページは、ブログの1ページ目（トップ）の事です。

一般的に URL は、<https://ドメイン.com/>になります。

トップページは、ブログの顔です。

皆さんのセンスが輝くページでもあります。


しかし、トップページは無くてもかまわなく、

設定→表示設定でトップページを「最新の記事」にしても良く、

「見せたい固定ページ」にするか、そして、記事は何記事表示させるのか、

選択することが出来ます。

設定→表示設定



WordPress 5.1.1 が利用可能です！ [今すぐ更新してください。](#)

表示設定

ホームページの表示

☒ 最新の投稿

☐ 固定ページ (以下を選択)

ホームページ: — 選択 —

投稿ページ: — 選択 —

1ページに表示する最大投稿数 件

RSS/Atom フィードで表示する最新の投稿数 項目

RSS/Atom フィードでの各投稿の表示

☒ 全文を表示

☐ 抜粋のみを表示

検索エンジンでの表示

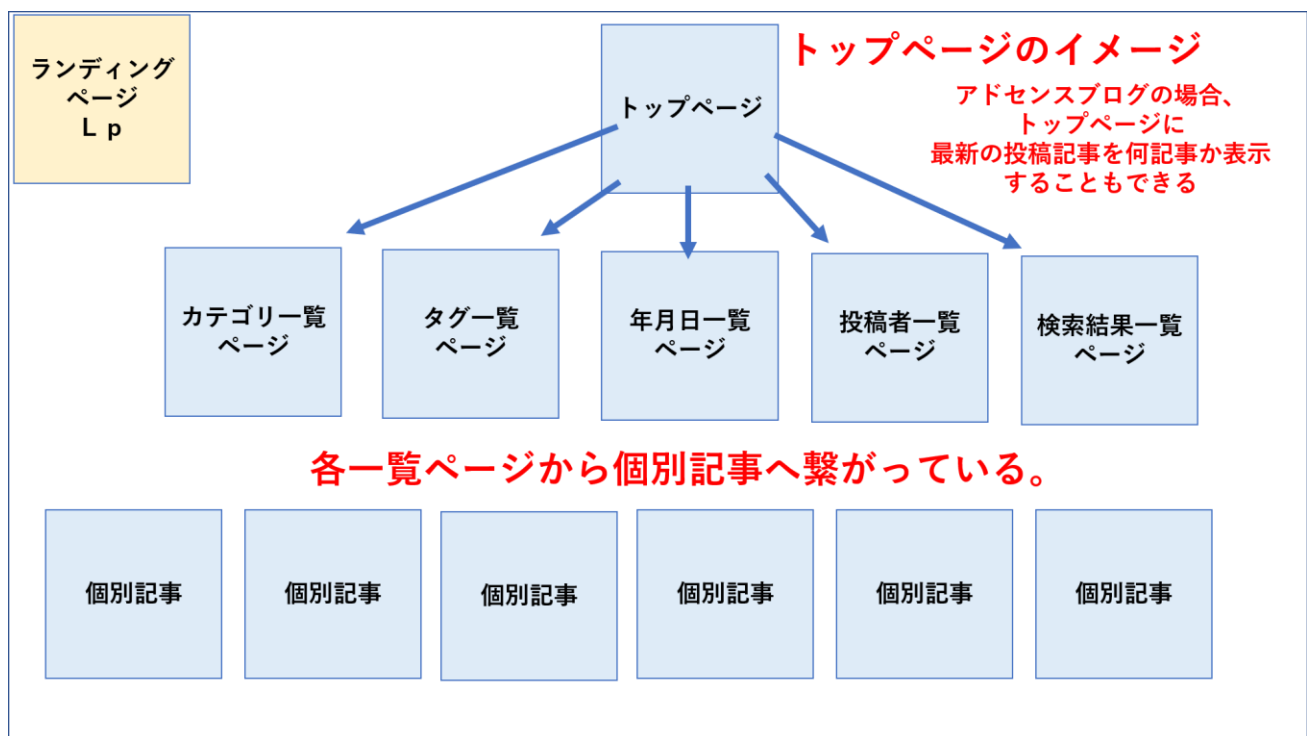
☐ 検索エンジンがサイトをインデックスしないようにする

このリクエストを尊重するかどうかは検索エンジンの設定によります。

[変更を保存](#)

トップページを、「最新の投稿」または「トップページで見せたいページを固定ページで作る」ここで設定できます。

トップページのイメージ



WP ブログはデフォルトでは、トップページは「最新の投稿」になっています。

設定→表示設定

個別記事にアクセスがあり、ブログ訪問者の方が、

ブログを気に入ってくれて、どんなブログなのかもっと知りたい！

と思った時に、大体の方は、グローバルメニュー、カテゴリー、人気記事、そして、ホーム（トップページ）を見に行きます。

その時に、トップページに、ブログの説明、記事の一覧、見せたい画像、

お知らせなどを表示しておけば、ブログをもっとアピールできます。

しかし、トップページを作るか、作らないかは、どちらでもよいので、

アドセンスブログの場合は、トップページを「最新の投稿」にしておけば良いと思います。

ブログ運営に慣れてきたら、トップページを別に作っても良いと思います。

トップページ

賢威テンプレート独自の設定を行います。
ここでは「トップページ」に関する項目を設定します。

詳しい賢威の設定方法などは、[賢威7 HTML版・WordPress版導入マニュアル](#)をご覧ください。（※ 賢威サポートページにログインが必要です）

トップページのレイアウト



共通設定を適用



1カラム



2カラム



2カラムリバース

トップページのカラムを決めます。
「共通設定を適用」は、「賢威の設定」で
選択したカラムになります。

トップページのタイトル

賢威テンプレート見本ブログ

この項目を変更しても、サイトのタイトルは変更されません。
トップページのタイトルのみの変更になります。

トップページのタイトルを、
「ブログのタイトル」から
変更したい時に、入力します。

トップページのレイアウト

トップページは、ブログで設定したカラムとは違うカラムで作ることが出来ます。

「共通設定を適用」にすると、ブログと同じカラムになります。


トップページのタイトル

先に設定したブログのタイトルから、

トップページの<title>～</title>タグに入るテキストを変えたい時に入力します。

また、ブラウザのタブに表示され、検索結果に表示されます。

ここで変更します。



ブラウザのタブや検索結果に表示される。

トップページの<title>～</title>タグに入るテキストを変えたい時に入力します。

ブログのタイトルの表示は変わりません。

ブログタイトルの<h1>はブログページ上で表示されます。

<title>は検索結果、ブラウザのタブに表示されます。

トップページのタイトルは、ブログのタイトルと同じでもかまいません。

メイン画像

トップページのメイン画像をここで設定します。

The diagram illustrates the layout of the top page. It features a large rectangular area divided into two main sections. The top section is labeled 'ロゴ画像' (Logo Image) and is outlined with a red border. The bottom section is labeled 'トップページのメイン画像' (Main Image of the Top Page) and is outlined with a blue border. To the right of these sections, two red arrows point left towards the respective boxes, accompanied by text explaining their configuration. Below the main image section, there is a smaller box labeled 'トップページ' (Top Page) with the text 'これはトップページです。' (This is the top page). To the right of this box, there are several smaller sections: '最近の投稿' (Recent Posts) with a link '999', '最近のコメント' (Recent Comments), 'アーカイブ' (Archives) with a link '2019年4月', and 'カテゴリー' (Categories).

「ロゴ画像」と「トップページのメイン画像」の配置は左のようになる。

左の状態はトップページを表示しています。

記事のページに移ると、トップ画像が消えて、ロゴ画像のみになります。

メイン画像

メイン画像

ここに画像のURLを入力、メイン画像を表示しない時は、空白にします。

画像を設定する

ここから画像が収納されている「メディアのライブラリ」にアクセスできます。

トップのメイン画像を非表示にするには、画像URLを削除（空白に）して保存して下さい。

メイン画像をウィンドウ（ブラウザ）幅で表示

☐ 有効にする

ウィンドウ（ブラウザ）幅は画面いっぱいに表示、コンテンツ幅は1200pxで表示されます。

※チェックが入っていない場合は、コンテンツ幅で表示されます。

メイン画像の表示タイプ

☐ タグとして表示する
☒ 背景画像として表示する

メイン画像の代替テキスト

賢威テンプレート見本ブログ

「タグとして表示」した場合、代替テキストが設定できます。

※この項目は「メイン画像の表示タイプ」を「タグとして表示する」を選択されている場合だけ適用されます。

メイン画像のキャッチコピー

メイン画像のキャッチコピーはここに表示

メイン画像に「キャッチコピー」を表示できます。

※この項目は「メイン画像の表示タイプ」を「背景画像として表示する」を選択されている場合だけ適用されます。

メイン画像のサブキャッチコピー

メイン画像のサブキャッチコピーはここに表示

メイン画像に「サブキャッチコピー」を表示できます。

※この項目は「メイン画像の表示タイプ」を「背景画像として表示する」を選択されている場合だけ適用されます。

メイン画像の自由記述欄

<h3>メイン画像の自由記述欄はここに表示</3>

メイン画像に自由にHTML編集できます。

※この項目は「メイン画像の表示タイプ」を「背景画像として表示する」を選択されている場合だけ適用されます。

メイン画像エリアの背景色

ff0000

背景画像を表示させない場合、背景の色を変更できます。

※この項目は「メイン画像の表示タイプ」を「背景画像として表示する」を選択されていて、背景画像がない場合だけ適用されます。

19

メイン画像→メイン画像

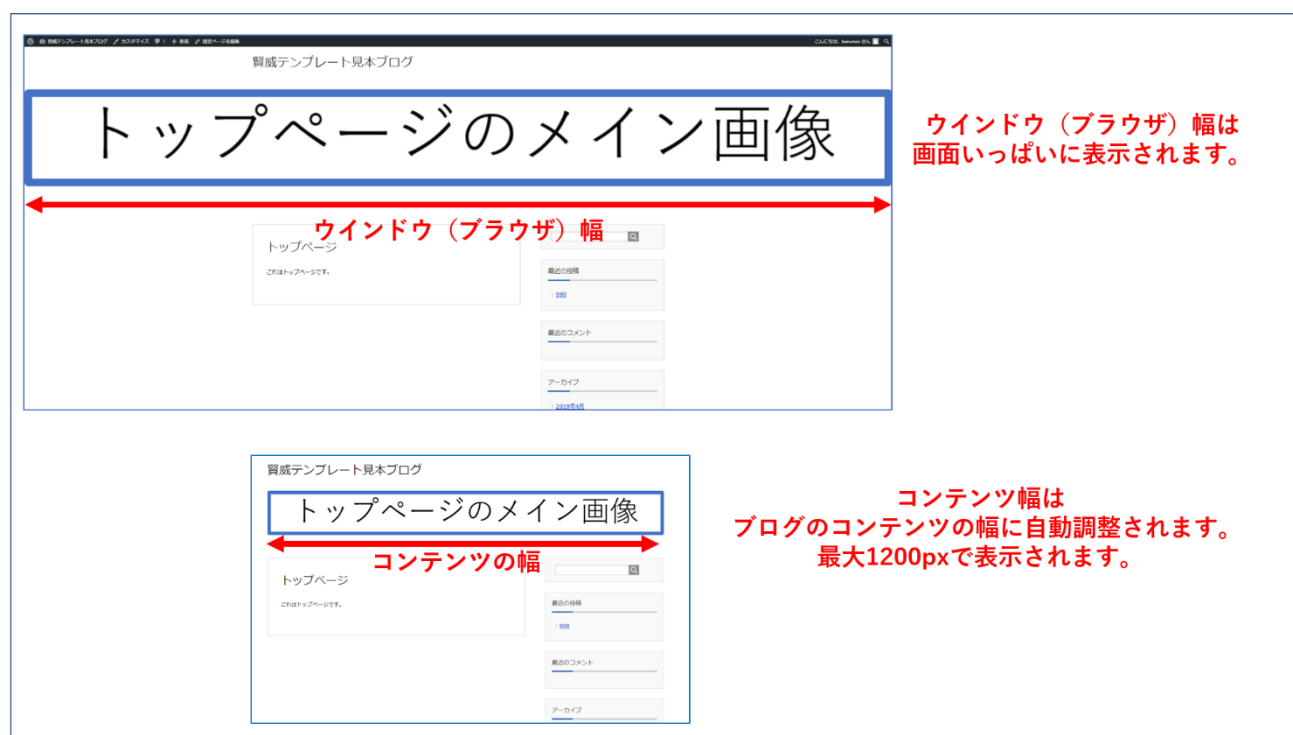
ここでトップページのメイン画像を選択できます。

直接 URL を入力できます。また、「画像を設定する」をクリックすると、WP ブログのメディアのライブラリ（画像の収納場所）にアクセスできます。

トップページに、メイン画像を表示させない時には、空欄にします。

メイン画像をウインドウ（ブラウザ）幅で表示

メイン画像を、ブログのコンテンツ幅で表示するか、ウインドウ（ブラウザ）幅で表示するか選べます。



メイン画像の表示タイプ

「タグとして表示する」か「背景画像として表示する」の選択ができます。

「タグとして表示する」

メイン画像を1つの画像として表示して、
代替テキスト「」を設定できます。

代替テキストは HTML で、alt="ここにはキーワードが入る" と作られます。

画像をそのまま掲載すると、ただの画像とみなされますが、
HTML で、alt="アドセンス審査"と代替テキストを追加すると、
この画像に「アドセンス審査」というキーワードを付けることが出来ます。

例えば、ヤフー、グーグルの検索で「アドセンス審査」と「画像検索」をした時に、
HTML で、alt="アドセンス審査"と代替テキストを追加した画像が表示されることがあります。

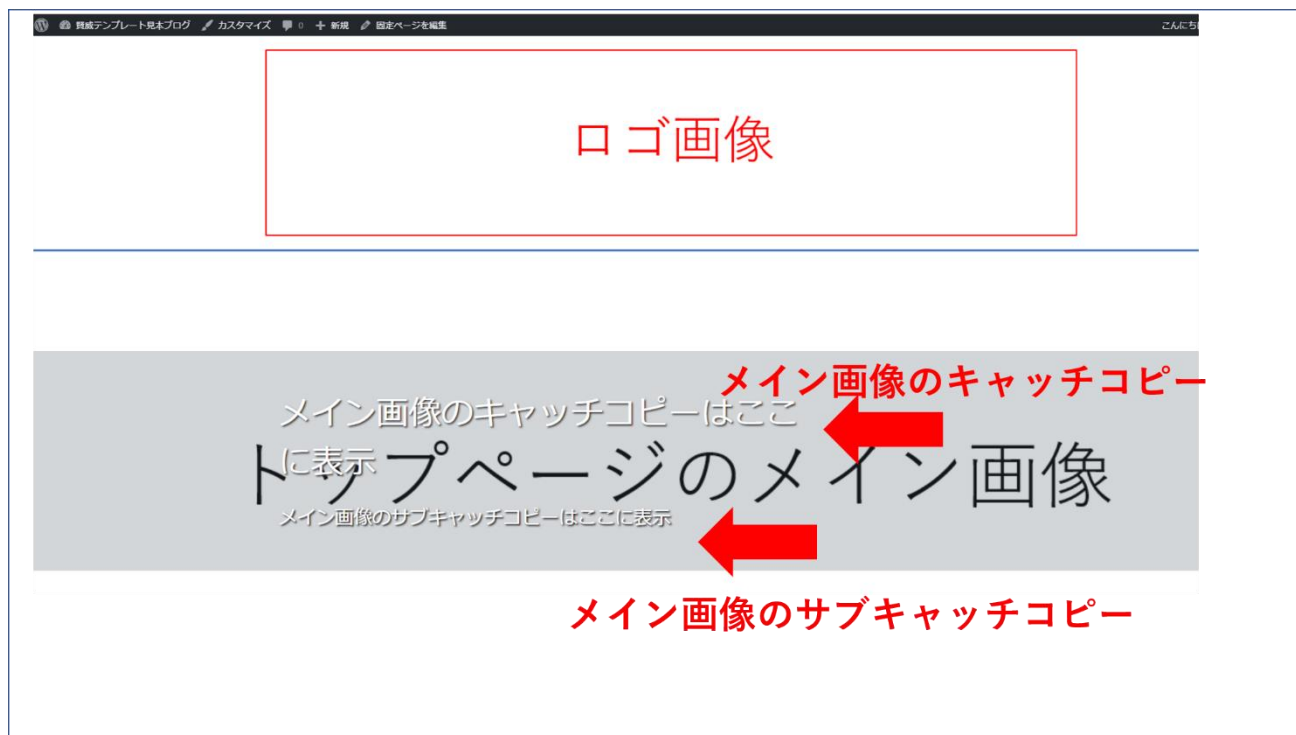
また、ブログの個別記事で、タイトル、見出し、記事内に「キーワード」を入れて、
上位表示を狙いますが、その時に、掲載している画像にも「キーワード」を付け加えることが出来ます。SEO 的に有利かな。と私は考えています。

「背景画像として表示する」

メイン画像を、ブログのトップページの背景の画像として表示することが出来ます。
背景画像にすることによって、背景画像に「キャッチコピー」「サブキャッチコピー」「メイン画像の自由記述欄（HTML で自由に編集ができる）」を表示させることが出来ます。

メイン画像は画像だけでもインパクトはありますが、
伝えたいことや、文字で表示したい時に、画像を編集して表示しなくても、
ここで、画像上に文字を表示させることが出来る便利な機能です。

ただ、メイン画像を「背景画像として表示する」としている場合に有効な機能です。



メイン画像の代替テキスト

メイン画像を「タグとして表示する」としたときに、入力できます。
一般的には、「キーワード」を入力します。

メイン画像のキャッチコピー

メイン画像を「タグとして表示する」としたときに、入力できます。

表示場所は、メイン画像の上部くらいで太文字です。

メイン画像のサブキャッチコピー

メイン画像を「タグとして表示する」としたときに、入力できます。

表示場所は、メイン画像の下部くらいで中文字です。

メイン画像の自由記述欄

メイン画像を「タグとして表示する」としたときに、入力できます。

「キャッチコピー」「サブキャッチコピー」を使わずに、HTML 編集を使い、自由に掲載することが可能ですが、HTML の知識が必要になります。

「メイン画像の表示タイプ」を「背景画像として表示する」を選択されている場合の

メイン画像のキャッチコピー

メイン画像のサブキャッチコピー

それぞれの表示される位置（メイン画像の自由記述欄はどこでも表示させることが出来ませんが HTML の知識が必要です）



メイン画像エリアの背景色

「メイン画像の表示タイプ」を「背景画像として表示する」を選択して、
背景画像がない場合だけ背景の色が変更できます。記述は色のコードを入力します。

例：赤#ff0000



色のコードは、ここにカーソルを持っていきクリックすれば、
自動的に出てきます。デフォルトの「#ffffff」は白色のコードです。



グローバルメニューの表示

トップページにグローバルメニューを表示させる、させないを選択できます。
グローバルメニューは、ブログを訪問した方に、ブログを見やすくするメニューです。

学んだ情報シェアブログ

ここがグローバルメニューです。

ホーム	お問い合わせ	運営者情報・プライバシーポリシー	サイトマップ
-----	--------	------------------	--------

読書感想文の書き方で小学校一年生に親の私が教えた方法はこちら！

2018年12月25日 38PV お役立ち情報

読書感想文の書き方で小学校一年生に教えた方法 読書感想文の書き方を小学校一年生の子供に教える。小学校に入学し [...]

[続きを読む](#)

最近の投稿

- > [読書感想文の書き方で小学校一年生に親の私が教えた方法はこちら！](#)
- > [車椅子の押し方で注意点することは？車いす助が初めての方へ](#)
- > [メルカリで売る秘訣で商品の説明に書くべきコツを解説します](#)
- > [メルカリの写真のコツで服は売れる撮り方がある！大人の服種](#)
- > [メルカリで子供服が売れるコツを解説！使用品、お点でも売れる！](#)

車椅子の押し方で注意点することは？車いす

カテゴリー

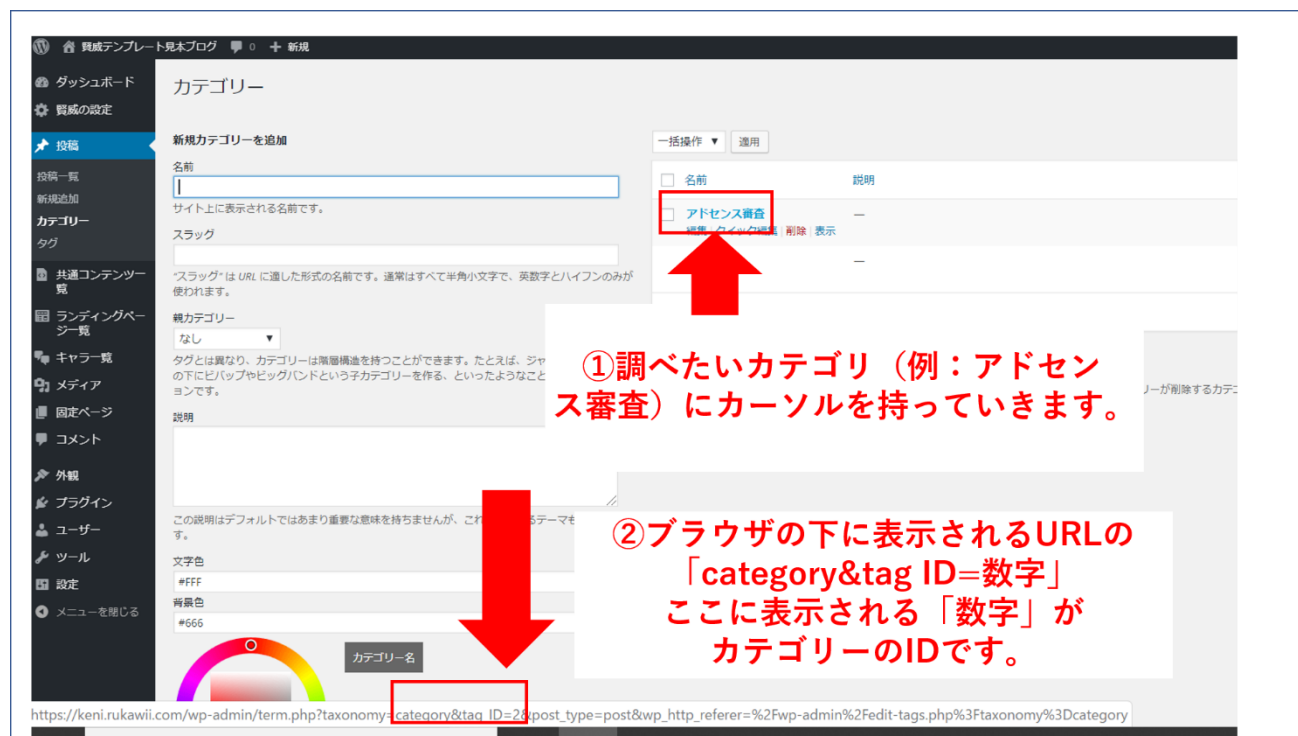
◇ [お役立ち情報](#) (4)

アドセンスブログで、トップページを1カラムにした時には、他の記事も読んでもらいたいので、「表示する」にしたほうが良いです。

トップページに、最新情報として、「最近の投稿記事、新しい記事」を表示させたい時に、選択します。

26

また、トップページに表示したくないカテゴリがある時には、ブログの **カテゴリID** を使い入力して、表示させない、除外することができます。



The screenshot shows the WordPress 'Categories' management interface. On the left is a sidebar with navigation links. The main area has a 'New Category' form and a list of existing categories. A red box highlights the 'AdSense Review' category in the list, with a red arrow pointing to it and the text: ①調べたいカテゴリ（例：アドセンス審査）にカーソルを持ていきます。 (Move the cursor to the category you want to check (e.g., AdSense Review)). Another red box highlights the URL in the browser's address bar, specifically the 'ID=23' part, with a red arrow pointing to it and the text: ②ブラウザの下に表示されるURLの「category&tag ID=数字」ここに表示される「数字」がカテゴリのIDです。 (The 'category&tag ID=number' displayed under the browser. The 'number' displayed here is the category ID).

2 ページ目以降のインデックス

トップページの2ページ目をインデックス（検索エンジンに検索させるために登録する）したくない時に使います。しかし、特に理由が無い限り、**アドセンスブログの運営では、基本は、インデックスさせますので、「インデックスさせる」を選択しますので、チェックしません。**

変更を保存

最後に「変更を保存」をクリックします。

「賢威の設定」→「一覧ページ」

カテゴリーページ index

タグページ index

年月日ページ noindex

投稿者ページ noindex

検索結果ページ noindex

賢威は初期設定（デフォルト、最初からの設定）は、以下の設定になっています。

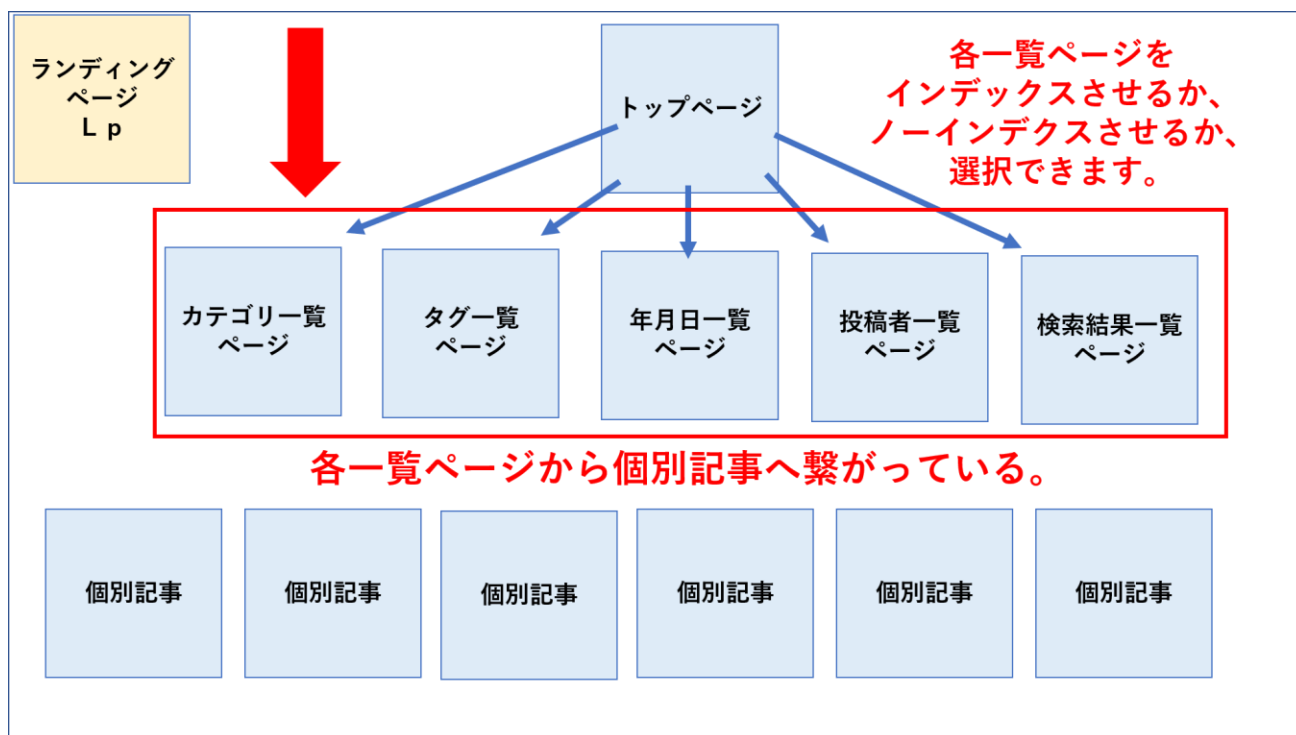
カテゴリーページ Index

タグページ Index

年月日ページ noindex

投稿者ページ noindex

検索結果ページ noindex



各一覧ページは、それぞれ個別記事と繋がっています。

ここで、index、noindex どちらが良いのか？悩まれると思います。

「各一覧ページ」の存在が、検索エンジンから、「意味のないコンテンツ、価値の無いページ」とみなされている恐れがあるのではないか？ということです。

ただ、index させるのが正解で、noindex は不正解と決められるほど、簡単な問題ではなく、どちらが正解かは、分かっていません。個人の考え方によると思います。

様々な意見がありますが、賢威のマニュアルには、

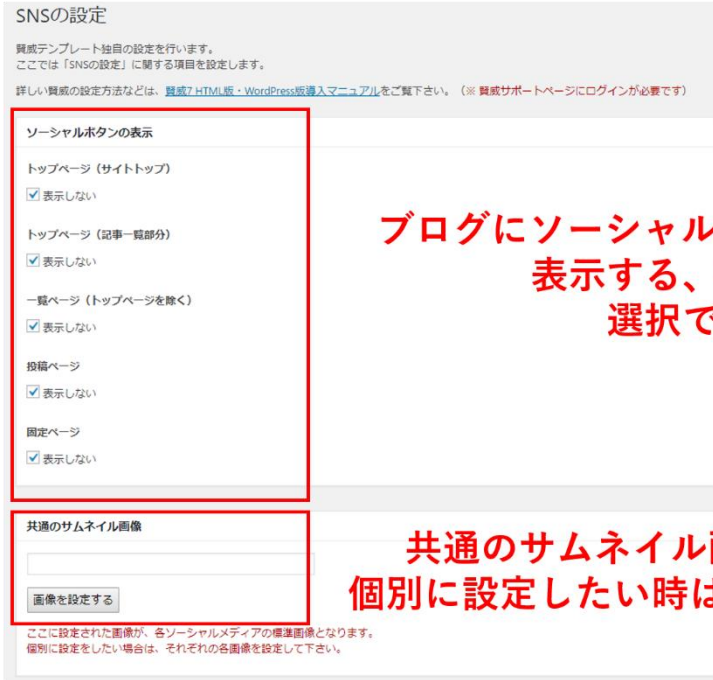
「使い方が分からなければ、初期設定のまま（賢威の最初の設定）が良い」と書かれています。

私のおすすめは、賢威の最初の設定ですが、「すべて noindex」でもよいです。

レイアウトは「共通設定を適用」が良いと思います。

最後は「変更を保存」をクリックします。

「賢威の設定」→「SNS の設定」



ブログにソーシャルボタン、SNSボタンを表示する、表示しないを選択できます。

共通のサムネイル画像を決めます。個別に設定したい時は、個別に設定します。

ブログに facebook、ツイッターを連動したいときに設定します。

アドセンス審査に合格するまでは、個人的に、「ブログと SNS の連動はしないほうがよい」とお伝えしています。SNS を連動していてもアドセンス審査に合格している方はいますが、私は、合格してから SNS 連動をすすめています。

理由はいろいろありますが、1 つに、アドセンスには、「使ってはいけないワード、言葉、表現」があると言われています。例えば「死、殺す」などの酷い表現。また、罵倒するような表現は、良くないと言われています。

SNS を連動していると、そのような表現が仮に、自分ではなくても、投稿されていた時に、アドセンス審査に不利になるのでは？というのが私の考えです。

考え過ぎかもしれませんが、最近のアドセンス審査は難しいので、少しでも、不安要素は排除して、合格するまでは、SNS 連動は我慢しましょう。

Facebook

Facebookのタグ（OGP）の出力
☒ 表示しない

Facebook App ID

Facebookの管理者ID
 （カンマ区切りで入力してください）

Facebookのサイトタイプ

Facebookの言語

Facebookのサムネイル画像

画像を設定する



Facebookの連動が出来ます。

Twitter

Twitterのタグ（Twitterカード）の出力
☒ 表示しない

Twitterのアカウント名

@で始まるTwitterアカウント名を入力して下さい（必須）

標準のツイート形式
☒ summary ☐ summary_large_image ☐ photo

Twitterのサムネイル画像

画像を設定する

変更を保存



ツイッターの連動が出来ます。

最後に「変更を保存」をクリックします。

「賢威の設定」→「フッター」

フッター

異域テンプレート独自の設定を行います。
ここでは「フッター」に関する項目を設定します。

詳しい異域の設定方法などは、[異域7 HTML版・WordPress版導入マニュアル](#)をご覧ください。（※ 異域サポートページにログインが必要です）

自由記述欄（タグ可）

メディアを追加

b

i

link

b-quote

del

ins

img

ul

ol

li

code

more

タグを閉じる

改行 (br)

水平線 (hr)

見出し (h2)

見出し (h3)

文字1.4倍 文字1.6倍 文字1.8倍 文字2倍 左寄せ 右寄せ 中央寄せ 余白 (上60px) 余白 (下60px) 余白 (上120px) 余白 (下120px)

「フッターメニュー」の設定は、[メニュー](#)（「[外観](#)」→「[メニュー](#)」）より変更可能です。

変更を保存

ブログのフッター部分の編集
ができます。

例えば、アドセンス広告を
張ってもよいと思います。

フッターとは、ブログの一番下の部分を言います。

この場所には、**アドセンス広告を設定**したり、**ブログ管理者の情報を掲載**したり、自由に編集できます。

フッターには、グローバルメニューと同じ機能の、**フッターメニュー**を設置することが出来ます。フッターメニューを設定するのは、「**外観**」→「**メニュー**」から設定できます。



フッター部分に、
「フッターメニュー」を
設定できます。



フッター部分に、
「アドセンス広告」を設定できます。

「設定」→「一般設定」

一般設定	
サイトのタイトル	賢威テンプレート見本ブログ
キャッチフレーズ	このブログは賢威テンプレートのカスタマイズ方法をこのサイトの簡単な説明。
WordPress アドレス (URL)	https://keni.rukawii.com
サイトアドレス (URL)	https://keni.rukawii.com
メールアドレス	
メンバーシップ	<input type="checkbox"/> だれでもユーザー登録ができるようにする
新規ユーザーのデフォルト権限グループ	購読者 ▼
サイトの言語	日本語 ▼

ブログのタイトルです。ここには、「賢威の設定」で入力したタイトルが入ります。

ブログのメタディスクリプションになります。

WordPress アドレス (URL)はWPがインストールされているアドレスになります。

サイトアドレス (URL)は、ブログのアドレスURLになります。基本は同じになります。

ブログのメールアドレスになります。変更もできます。

個人ブログの場合は、チェックしません。

個人ブログの場合は、「購読者」にします。

日本でブログ運営しているので、日本語です。

タイムゾーン	東京 ▼
日付のフォーマット	<input checked="" type="radio"/> 2019年4月26日 Y年n月j日 <input type="radio"/> 2019-04-26 Y-m-d <input type="radio"/> 04/26/2019 m/d/Y <input type="radio"/> 26/04/2019 d/m/Y <input type="radio"/> カスタム: Y年n月 プレビュー: 2019年4月26日
時刻フォーマット	<input type="radio"/> 3:58 PM g:i A <input checked="" type="radio"/> 15:58 H:i <input type="radio"/> カスタム: Hi プレビュー: 15:58 日付と時刻の書式の解説
週の始まり	月曜日 ▼
変更を保存	

日本なら東京です。

好きな日付を選択できます。

好きな時刻表示を選べます。

一般的には「月曜日」です。

最後に「変更を保存」をクリックします。

サイトのタイトル

サイトタイトルは、ブログのタイトルです。

「賢威の設定」のサイトタイトルと同じです。

キャッチフレーズ

「賢威の設定」の「サイトの簡単な説明」と同じです。

WordPress アドレス (URL)

サイトアドレス (URL)

この2つは基本同じになります。

WordPress アドレス (URL)は、WP がインストールされているアドレス URL を示しています。特にこのアドレスを変更してしまうと、ブログにアクセス出来なくなります。

サイトアドレス (URL)は、ブログのアドレス URL を表しています。

<http://ドメイン.com>と表示されていますが、サーバーでSSL化しているので、<https://ドメイン.com/>「s」を追加してください。

メールアドレス

ブログのメールアドレスになります。変更も可能です。

メンバーシップ

メンバーシップにチェックしてしまうと、あなた以外の方でも、新規ユーザーを追加できてしまいます。なので、個人ブログなので、ここはチェックしないほうが良いです。

新規ユーザーのデフォルト権限グループ

ワードプレスは、個人のアドセンスブログを1人で使う他に、例えば、会社の公式なブログを、多数で運営していくこともできます。

個人ブログの運営の場合は、「購読者」を選択します。

(ブログ運営者のあなた以外は、「みんな購読者＝記事を見るだけですよ」という意味です)

管理者：あなたの事です。このブログのすべての操作が可能です。

編集者：テーマの編集、プラグイン等は編集できないが、あとはできる。

投稿者：個別記事の投稿、編集ができます。

寄稿者：個別記事の、投稿する前の段階までは可能です。

購読者：ブログを見るだけ

個人ブログを運営していくのであればこの機能は不要です。

サイトの言語

日本にいれば、日本語です。

タイムゾーン

日本にいれば、東京です。

日付のフォーマット

好きな日付の表示を選べます。

時刻フォーマット

好きな時刻の表示を選びます。

週の始まり

一般的には「月曜日」です。

「設定」→「投稿設定」

投稿設定

投稿用カテゴリーの初期設定

未分類 ▼

複数あるカテゴリーの中から、よく使うカテゴリーを初期設定にできる。

デフォルトの投稿フォーマット

標準 ▼

標準の他に、様々なフォーマットが用意されています。

すべてのユーザーのデフォルトエディター

☒ クラシックエディター
☐ ブロックエディター

クラシックエディターをおすすめします。

ユーザーにエディターの切り替えを許可します。

☐ はい
☒ いいえ

個人ブログは、「いいえ」を選択します。

メールでの投稿

メールを利用して WordPress に投稿するには POP3 アクセスができる秘密のメールアカウントを設定してください。このアドレスは、よろしかったら、以下 3 つのランダムな文字列をご利用ください: NSc0GiVF, 6iSPmSz0, t5QxPbR

メールサーバー

mail.example.com

ポート

110

ログイン名

login@example.com

パスワード

password

WPの記事をメールを使って投稿するための設定です。

メール投稿用カテゴリーの初期設定

未分類 ▼

更新情報サービス

新しい投稿を公開すると、WordPress は次のサイト更新通知サービスに

http://rpc.pingomatic.com/


ブログ記事を投稿した時に、ブログ記事を投稿したことを通知する「サイト更新通知サービス」の各URLを入力します。

変更を保存

投稿用カテゴリーの初期設定

カテゴリーが増えてきて、よく使うカテゴリーがあったときに、よく使うカテゴリーを投稿時の初期設定に出来ます。カテゴリーは、個別記事の投稿時に設定できます。

デフォルトの投稿フォーマット



投稿設定

投稿用カテゴリーの初期設定 未分類 ▼

デフォルトの投稿フォーマット ▼

- 標準
- アサイド
- チャット
- ギャラリー
- リンク
- 画像
- 引用
- ステータス
- 動画
- 音声

基本は「標準」で良いです。

aside (アサイド)

通常タイトルなしで表示。Facebook の Notes のようなもの。

gallery (ギャラリー)

画像ギャラリー。ギャラリーショートコードと添付画像を含む投稿など。

image (画像)

単独の画像。投稿本文内の最初の `` タグが画像と見なされる。もし投稿本文が URL のみの場合はそれが動画 URL となり、投稿タイトル (post_title) が画像の title 属性となる。

link (リンク)

他サイトへのリンク。投稿本文内の一つ目の `` タグがその投稿の外部リンクと見なされる。もし投稿本文が URL のみの場合はその URL が外部リンクとなり、投稿タイトル (post_title) が名前となる。

quote (引用)

引用文。引用文と引用元のテキストエリアを設けるのが望ましい。引用文は `<blockquote>$quote_wrapped_with_paragraphs<p><cite>$citation</cite></p></blockquote>` として `post_content` に保存すること。

status (ステータス)

通常 140 程度の短い近況アップデート。Twitter のツイートのようなもの。

video (動画)

単独の動画、または動画のプレイリスト。投稿本文内の最初の `<video />` タグまたは `object/embed` が動画と見なされる。もし投稿本文が URL のみの場合は、それが動画 URL となる。

audio (音声)

音声ファイル、またはプレイリスト。ポッドキャストにも使える。

chat (チャット)

チャット履歴。例えば以下のようなもの。

太郎： やあ！

花子： 元気？

一郎： おう！

以上は、「WordPress Codex 日本語版」から引用しています。

すべてのユーザーのデフォルトエディター（プラグイン「Classic Editor」をインストールした場合）

WP5.0 以降では、新しい「記事投稿エディタ」である「Gutenberg」ブロックエディターに変更になりました。しかし、旧エディターで慣れている方には、この新しい「Gutenberg」ブロックエディターは使用方法が難しく感じます。

そこで、旧エディターに戻すためのプラグイン「Classic Editor」があります。この「Classic Editor」をインストールすると、「ダッシュボード→設定→投稿設定」でエディターを「新エディター」か「旧エディター」にするか、お好きな方を選択することが出来ます。

ユーザーにエディターの切り替えを許可します（プラグイン「Classic Editor」をインストールした場合）

ここでのユーザーの意味は、「一般設定」で、「メンバーシップ」「新規ユーザーのデフォルト権限グループ」の設定で、あなた以外に、ブログを編集できる権限を与えている場合のユーザーのことを言います。（基本、購読者に設定しているので、ここは「いいえ」が良いです）

ブログのエディターを、新エディター、旧エディターの切り替えをブログ管理者（あなた）以外の方も出来るようにするという意味です。アドセンスブログを個人で運営している場合は、切り替えしない「いいえ」を選択します。

ユーザーにエディターの切り替えを許可します。（プラグイン「Classic Editor」をインストールした場合）

個人ブログの運営ならば、許可しない「いいえ」を選択します。

メールでの投稿

WP はメールからも記事を投稿できます。ここでメールの設定が出来ます。

更新情報サービス

PING 送信と呼ばれている、ブログ、サイトを公開した時に、通知する、サイトの更新情報サービスの URL を入力します。各 URL に自動で通知されます。サイトの更新情報サービスとは、様々なブログ、サイトの更新情報をまとめているサイトの事です。

おすすめの更新情報サービス

<http://rpc.pingomatic.com/>

<http://ping.blo.gs/>

<http://rpc.pingomatic.com/>

<http://ping.freeblogranking.com/xmlrpc/>

<http://ping.bloggers.jp/rpc/>

<http://ping.fc2.com/>

<http://ping.bloggers.jp/rpc/>

<http://blog.with2.net/ping.php/>

<http://ping.feedburner.com/>

以上をコピーして、入力します。

「設定」→「表示設定」

表示設定

ホームページの表示

☒ 最新の投稿

☐ 固定ページ (以下を選択)

ホームページ:

— 選択 —

投稿ページ:

— 選択 —

1ページに表示する最大投稿数

10

件

RSS/Atom フィードで表示する最新の投稿数

10

項目

RSS/Atom フィードでの各投稿の表示

☒ 全文を表示

☐ 抜粋のみを表示

検索エンジンでの表示

☐ 検索エンジンがサイトをインデックスしないようにする

このリクエストを尊重するかどうかは検索エンジンの設定によります。

変更を保存

ホームページ=トップページ
トップページを
「最新の投稿」の一覧を表示するか、
「固定ページ」で好きなページを表示するか
選択できます。

トップページで、「最新の記事」を
何記事表示させるか選択できます。

フィードで表示する「最新の投稿数」を選択できます。

フィードで表示される記事を、
「全文」か「抜粋」から選べます。

ブログ自体を検索エンジンに
インデックスしないことが出来ます。

ホームページの表示

ホームページ=トップページを意味しています。

ブログのトップページ (https://ドメイン.com/) に、「最新の投稿 (最新の記事)」か「固定ページ (好きなページ)」を表示するか選択できます。

アドセンスブログなら、「最新の投稿」が表示されると良いと思います。

表示設定

ホームページの表示

☐ 最新の投稿

☒ 固定ページ (以下を選択)

ホームページ: — 選択 —

投稿ページ: — 選択 —

賢威テンプレート見本ブログ

ホーム お問い合わせ BLOG

トップページのメイン画像

固定ページをトップページに表示する

固定ページをトップページに表示する。

固定ページに、「最新の投稿（最新の記事の一覧）」ではなく、好きな固定ページを表示することが出来ます。

最近の投稿

アサイド

デフォルトのフォーマット

記事見本1

...

「投稿ページ」の固定ページは、例えば、グローバルメニューにリンクさせて使用すると、「最新の投稿」一覧が表示されます。

ホームページ=トップページ
固定ページはここに表示されます。

ホームページ=トップページを意味しています。

固定ページを選択すると、今まで、表示されていた「最新の投稿」一覧が表示されなくなります。

しかし、「トップページ」を「固定ページ」にして、さらに、「最新の投稿」一覧も別で表示させたい。

そんな時に使うのが「投稿ページ」です。

「投稿ページ」に指定した「固定ページ」には、自動で「最新の投稿」（最新の記事の一覧）が表示されます。

そこで、「投稿ページ」を固定ページで作成して、グローバルメニューにリンクさせます。

例として、

「投稿ページ」の固定ページを「ブログの記事の一覧」と記事タイトルを付けて、
URL : <https://keni.rukawii.com/blog>
として、グローバルメニューに「BLOG」という名前でリンクさせます。

すると、トップページには、好きな固定ページが表示されて、
グローバルメニューの「BLOG」をクリックすると、
「最新の投稿」が表示されます。



この時、
「投稿ページ」の固定ページ「ブログの記事の一覧」に書いた記事は表示されません。
この固定ページには、「最新の投稿」が自動で表示されます。

トップページに「最新の投稿」を表示した場合



トップページに「固定ページ」を表示、「投稿ページ」を「固定ページ」で作った場合の「最新の投稿」一覧のページ↓



2つのページは、URL が異なっていますが、同じ「最新の投稿」のページを表示しています。

トップページに「最新の投稿」を表示した場合のトップページ URL

URL:<https://keni.rukawii.com/>

トップページに「固定ページ」を表示、「投稿ページ」を「固定ページ」で作った場合の「最新の投稿」一覧が表示される URL

URL:<https://keni.rukawii.com/blog>

まとめると、

トップページに「最新の投稿」一覧を表示したい場合は、「最新の投稿」を選択します。

トップページに「固定ページ」を表示させたい時は、「固定ページ」を選択して、さらに、表示したい「固定ページ」を選択します。

そしてさらに、トップページに「固定ページ」を表示させて、「最新の投稿」一覧もグローバルメニュー等にリンクさせて、表示させたい場合は、「投稿ページ」で「固定ページ」を指定します。

表示設定

ホームページの表示

☒ 最新の投稿
☐ 固定ページ (以下を選択)

ホームページ: — 選択 —

投稿ページ: — 選択 —

1ページに表示する最大投稿数

10 件

RSS/Atom フィードで表示する最新の投稿数

10 項目

RSS/Atom フィードでの各投稿の表示

☒ 全文を表示
☐ 抜粋のみを表示

検索エンジンでの表示

☐ 検索エンジンがサイトをインデックスしないようにする
このリクエストを尊重するかどうかは検索エンジンの設定によります。

変更を保存

トップページで、「最新の記事」を何記事表示させるか選択できます。

フィードで表示する「最新の投稿数」を選択できます。

フィードで表示される記事を、「全文」か「抜粋」から選べます。

ブログ自体を検索エンジンにインデックスしないことが出来ます。

1 ページに表示する最大投稿数

トップページで「最新の投稿」を表示させるときに、何記事表示させるか選択できます。アドセンスブログならば、5～10件がよいと思います。

RSS/Atom フィードで表示する最新の投稿数

RSS/Atom フィードでの各投稿の表示

WordPress には、機能として「フィード」という機能があります。

「フィード」は WP ブログの記事、投稿日時、内容を自動で発信しています。

ブログの読者の方は、最近では「Feedly」というフィードリーダーを使っています。フィードリーダーは、あなたのブログのフィード機能から、フィードリーダーを使って、ブログの情報を読み込みます。

「RSS/Atom フィード」を取得しているあなたのブログの読者さんに、通知が配信される仕組みになっています。

「あなたの WP ブログのフィードの情報」を

「ブログ読者さんは、フィードリーダーを使って、情報を読み込みます」

「RSS/Atom フィード」は、

「RSS、Atom、など、総称がフィード」という意味で、

「RSS/Atom フィードで表示する最新の投稿数」とは、

「あなたの WP ブログの情報をフィード機能を使って表示するときに、最新の記事は何記事表示しますか？」

「RSS/Atom フィードでの各投稿の表示」とは、

「ブログ読者さんがフィードリーダーを使ってあなたのブログの情報を見るときに、各記事は、『全文を表示』か『抜粋のみを表示』どちらに設定しますか」


ということです。

設定は、デフォルトの設定のままで良いと思います。

「RSS/Atom フィードで表示する最新の投稿数」 10 記事

「RSS/Atom フィードでの各投稿の表示」 全文を表示

フィードリーダー「Feedly」
ブログの内容が読み込まれ、まとめられています。



The screenshot shows the Feedly app interface. On the left is a sidebar with a 'Read later' section and a 'FEEDS' section containing '学んだ情報シェアブログ'. The main area displays a list of blog posts. The first post is dated 'DEC 25 2018' and has a title '読書感想文の書き方で小学校一年生に親の私が教えた方法はこれ'. A red box highlights this post, and a red arrow points to the number '10' in the text 'RSS/Atom フィードで表示する最新の投稿数'.

「RSS/Atom フィードで表示する最新の投稿数」はここに表示される記事数の事です。

「RSS/Atom フィードでの各投稿の表示」の「全文を表示」

「RSS/Atom フィードでの各投稿の表示」の「抜粋のみを表示」

「Feedly」は使いやすく、無料で使えますので、試してみるのもいいと思います。

<https://feedly.com/i/welcome>

検索エンジンでの表示

ここにチェックすると、ブログは、検索エンジンにインデックスされません。
検索結果に出てこないようになります。

例えば、ブログがまだ、未完成の場合で、中途半端な状態で、検索エンジンに、インデックスされたくない場合に使います。

アドセンスブログを運営していく中では、ブログが未完成、中途半端等、特別な理由が無い限り、そこまで考えなくても良いと思います。

ここにチェックして、忘れていて、そのままブログを運営し続けたら、誰からもアクセスがこないことになります（涙）

記事は個別で、「インデックス」「ノーインデックス」が選択できます。

「設定」→「ディスカッション設定」

ディスカッション設定

投稿のデフォルト設定

☐ この投稿に含まれるすべてのリンクへの通知を試みる
☐ 新しい記事に対し他のブログからの通知 (ピンバック・トラックバック) を受け付ける
☐ 新しい投稿へのコメントを許可する
(これらの設定は各投稿の設定が優先されます。)

この投稿に含まれるすべてのリンクへの通知を試みる
あなたが、相手に、ピンバックを送信するか、送信しないか、設定できます。

この投稿に含まれるすべてのリンクへの通知を試みる
あなたが、相手からの「ピンバック・トラックバック」を受けるか、受けないか
設定できます。

新しい投稿へのコメントを許可する
あなたの記事に、他者からのコメント許可するか、許可しないか、選択できます。
ここで、「許可しない」を選んでも、記事の作成時に再度設定できます。

投稿のデフォルト設定→「この投稿に含まれるすべてのリンクへの通知を試みる」

これは、あなたの WP ブログに、他者の WP ブログのリンクを貼り付けた時に、相手に「私の WP ブログに、あなたの WP ブログ記事をリンクしました」という通知（「ping back」）を送るか、送らないか。の設定が出来ます。

「ping back」は WP 同士の機能です。

メリットとして「私の WP ブログに、あなたの WP ブログ記事をリンクしました」という通知（「ping back」）を送られた相手は、「承認する」「ゴミ箱へ移動」などの選択が出来て、承認されると、「ブログ間同士の相互リンク」が形成されて、SEO 的に有利になります。

投稿のデフォルト設定→「新しい記事に対し他のブログからの通知（ピンバック・トラックバック）を受け付ける」

これは、先ほどの反対の場合で、あなたの WP ブログ、記事を、他者が（他者の）WP ブログにリンクを貼り付けた時に、他者から「通知（ピンバック・トラックバック）」を、あなたが受けるか、受けないか。の設定が出来ます。

あなたは、相手からの「通知（ピンバック・トラックバック）」の通知を受けたら、承認する、ゴミ箱へ移動、などを選択できます。承認すれば、お互いに「相互リンク」が形成されて、SEO 的に有利になります。

「トラックバック」は「ping back」と異なり、リンクを張らなくても、一方的に、WP でない他者のブログ、サイトにも発信、送信することが出来ます。

そうすると、メリットばかりに見えますが、全ての相手からの通知はメールとして受け取るので、量が多くなると、面倒になってしまう場合があります。なので、最初は、チェックして、やってみて、自分のブログ運営に合っているか、試してみると良いと思います。

投稿のデフォルト設定→「新しい投稿へのコメントを許可する」

この機能は、ブログの記事にコメントを許可するか、許可しないか選択できます。

コメントのメリットは、例えば、訪問者さんと、コミュニケーションがとれる。記事に反応があり、嬉しい。記事が解説系、問題解決系の場合、コメント欄をみて、同じ問題を抱えた訪問者さんが、過去のコメ欄のやり取りをみて、解決していく。というメリットがあります。

コメントのデメリットとしては、嫌なことを書いてくる方もおられます。

アドセンス審査を受けるときには、ブログの全部を見られます。もしも、記事内のコメント欄に、アドセンスの禁止ワード「死、殺す、モラルに反する表現」などが書かれていた場合、アドセンス審査に不利になるのではないか、というのが私の考えです。

なので、アドセンスブログを運営していく方は、アドセンス審査中は、コメントは停止して、合格したら、コメントを許可したらよいと思います。

他のコメント設定

他のコメント設定

☐ コメントの投稿者の名前とメールアドレスの入力を必須にする

☐ ユーザー登録してログインしたユーザーのみコメントをつけられるようにする

☐ 14 日以上前の投稿のコメントフォームを自動的に閉じる

☐ コメント投稿者が Cookie を保存できるようにする、Cookie オプトイン用チェックボックスを表示します。

☐ コメントを 5 階層までのスレッド (入れ子) 形式にする

☐ 1ページあたり 50 件のコメントを含む複数ページに分割し、 最後 のページをデフォルトで表示する

古い コメントを各ページのトップに表示する

「コメントの投稿者の名前とメールアドレスの入力を必須にする」
コメントするときに、相手のメールアドレス、名前の入力を必須にします。
そうすることで、変なことをコメントしてくる方を、減らす効果があります。

「ユーザー登録してログインしたユーザーのみコメントをつけられるようにする」
「メンバーシップ」、「新規ユーザーのデフォルト権限グループで権限を与えられた方」
のみがコメントできるようにする機能です。
ブログ訪問者全員にコメントしてほしいときは、チェックしません。

「〇日以上前の投稿のコメントフォームを自動的に閉じる」
記事を投稿してからコメントできる期間を設定できます。

コメントの投稿者の名前とメールアドレスの入力を必須にする

「コメントの投稿者の名前とメールアドレスの入力を必須にする」
にチェックすると、「必須」になります。

コメントを残す

名前

メールアドレス (公開されません)

ウェブサイト

■次回のコメントで使用するためブラウザーに自分の名前、メールアドレス、サイトを保存する。

コメントを残す

名前 (必須)

メールアドレス (公開されません) (必須)

ウェブサイト

■次回のコメントで使用するためブラウザーに自分の名前、メールアドレス、サイトを保存する。

「必須にしない」
そのままコメントできます。

「必須にする」
メルアドと名前を入力したら、コメントできます。

52

ブログ訪問者の方が記事にコメントするときに、メールアドレスと名前を必須にしてコメントの書き込みができる機能です。コメントは誰でも書き込めるのですが、中には、変なことをコメントしてくる方、スパムと呼ばれるものを書き込んでくる方などがいますので、それを予防することが出来ます。

しかし、メールアドレスはコメント欄で非表示になるのですが、メールアドレスを入力して気軽にコメントする人は少ないかもしれません。この設定は個人の意見に分かれます。

ユーザー登録してログインしたユーザーのみコメントをつけられるようにする

「メンバーシップ」、「新規ユーザーのデフォルト権限グループで権限を与えられた方」のみがコメントできるようにする機能です。ブログ訪問者、全員がコメントできる対象者としているのならばチェックしません。

〇〇日以上前の投稿のコメントフォームを自動的に閉じる

コメントは、いつでもコメントできるのですが、例えば、過去の記事に、スパムとしてコメントを書き込んでくる場合があります。そんな状態が続く負担になるようであれば、記事を投稿してから〇〇日経ったら、コメントできなくできる機能です。

他のコメント設定

☐ コメントの投稿者の名前とメールアドレスの入力を必須にする

☐ ユーザー登録してログインしたユーザーのみコメントをつけられるようにする

☐ 14 日以上前の投稿のコメントフォームを自動的に閉じる

☐ コメント投稿者が Cookie を保存できるようにする、Cookie オプトイン用チェックボックスを表示します。

☐ コメントを 5 階層までのスレッド (入れ子) 形式にする

☐ 1ページあたり 50 件のコメントを含む複数ページに分割し、 最後 のページをデフォルトで表示する

☐ 古い コメントを各ページのトップに表示する

「コメント投稿者が Cookie を保存できるようにする、Cookie オプトイン用チェックボックスを表示します」

コメントを次回から、クッキー機能を使い、アドレス、名前の入力を省略することが出来ます。

そのクッキーの確認用ボタンを表示します。

「コメントを 〇 階層までのスレッド (入れ子) 形式にする」

「1つのコメント」に対して「返信」で会話が続く時に、何段階目の会話 (返信コメント) までを、スレッド形式にするのか設定できます。

「1ページあたり 〇件のコメントを含む複数ページに分割し、 〇のページをデフォルトで表示する 〇コメントを各ページのトップに表示する」

コメントの表示方法を設定できます。

コメント投稿者が Cookie を保存できるようにする、「Cookie オプトイン用チェックボックス」を表示します。

この機能は、一度コメントした方が、次回からクッキーを使い、メールアドレス、名前を省略できる機能です。



コメントを残す

名前 (必須)

メールアドレス (公開されません) (必須)

「Cookie オプトイン用チェックボックス」

ウェブサイト

☐ 次回のコメントで使用するためブラウザに自分の名前、メールアドレス、サイトを保存する。

コメント

> コメント送信

ここに「Cookie オプトイン用チェックボックス」が表示されます。

コメントを○階層までのスレッド（入れ子）形式にする

「1つのコメント」に対して「返信」で会話が続く時に、何段階目の会話（返信コメント）までをスレッド形式にするのか設定できます。2階層から10階層まで設定できます。

例として、3階層までのスレッド（入れ子）形式を作ってみました。

「コメントを3階層までのスレッド（入れ子）形式にする」
コメントのスレッド（入れ子）形式の表示の例

1つ目のコメントに返信、2つ目のコメントに返信、した場合

1階層目
1つ目の
コメント

berumen より:
2019年4月27日 17:53 編集
1階層目のコメントはここに表示されます。
> 返信

2階層目
2つ目の
コメント

berumen より:
2019年4月27日 17:56 編集
2階層目のコメントはここに表示されます。
1階層目のコメントの「返信」を押してコメントした時に、ここに表示されます。
> 返信

3階層目
3つ目の
コメント

berumen より:
2019年4月27日 17:57 編集
3階層目のコメントはここに表示されます。
2階層目のコメントの「返信」を押してコメントした時に、ここに表示されます。

スレッド（入れ子）形式は、
コメントが続くにつれて、右にずれていく形式です。

3階層目には「返信」がありません。

コメントを残す

「3階層」に設定した場合、3階層目には、「返信」が出てきません。

「5階層」に設定した場合、5階層目には、「返信」が出てきません。

これは、コメントが3件までしか出来ないのではなく、
1つ目のコメントに対して、「返信」されたコメントが3階層まで続きますという意味で
す。1階層目のコメントは何件でも表示されます。

上記の図の例でいくと、1階層目のコメントの返信、2階層目のコメントの返信は、出来
ますが、3階層目の返信は表示されないなので、ここで、これ以上4～階層へは進みませ
ん。

スレッド（入れ子）形式にすることによって、どのコメントに、誰が返信したコメントな
のかが視覚的にわかるので良いと思います。

コメントが返信で長く続くようならば、「10階層」で設定してよいと思います。

まずは、5階層で様子を見てから増やす、減らすをしたら良いと思います。

1 ページあたり〇〇件のコメントを含む複数ページに分割し、（最後・最初）のページをデフォルトで表示する（古い・新しい）コメントを各ページのトップに表示する

ここは、コメントの一覧を表示する設定が出来ます。

初期設定の「50件、最後、古い」この設定が直感的に見やすいと思います。

“コメントの一覧の表示の設定” への10件のフィードバック

berumen より:
2019年4月27日 18:43 編集
6 件目のコメント

> 返信

berumen より:
2019年4月27日 18:43 編集
7 件目のコメント

> 返信

berumen より:
2019年4月27日 18:43 編集
8 件目のコメント

> 返信

berumen より:
2019年4月27日 18:43 編集
9 件目のコメント

> 返信

berumen より:
2019年4月27日 18:43 編集
10 件目のコメント

> 返信

< 古いコメント

例として、1ページあたり5件のコメントを含む複数ページに分割し、最後のページをデフォルトで表示する古いコメントを各ページのトップに表示する

例として、10件のコメントがあります。

この設定では、コメントの一覧表示は、5件のコメントが表示されて、最後のページ（6～10件目のコメント）が表示され、古いコメント（6件目のコメントが一番古い投稿のコメント）がトップに表示されています。

← 1～5件目のコメントは、「古いコメント」として、表示されている。

「50件、最初、新しい」この設定は以下のようになります。

「コメントの一覧の表示の設定」への10件のフィードバック

berumen より:
2019年4月27日 18:43 編集
5件目のコメント

> 返信

berumen より:
2019年4月27日 18:42 編集
4件目のコメント

> 返信

berumen より:
2019年4月27日 18:35 編集
3件目のコメント

> 返信

berumen より:
2019年4月27日 18:35 編集
2件目のコメント

> 返信

berumen より:
2019年4月27日 18:35 編集
1件目のコメント

> 返信

[新しいコメント>](#)

例として、1ページあたり5件のコメントを含む複数ページに分割し、最初のページをデフォルトで表示する
新しいコメントを各ページのトップに表示する

例として、10件のコメントがあります。

この設定では、コメントの一覧表示は、

5件のコメントが表示されて、

最初のページ（1～5件目のコメント）が表示され、

新しいコメント（5件目のコメントが一番あたらしい投稿のコメント）が

トップに表示されています。

6～10件目のコメントは、「新しいコメント」として、表示されている。

個人の好みもありますので、どの設定でも良いと思います。

難しければ、初期設定の「50件、最後、古い」が良いと思います。

自分宛のメール通知

コメント表示条件

自分宛のメール通知	<input type="checkbox"/> コメントが投稿されたとき <input type="checkbox"/> コメントがモデレーションのために保留されたとき
コメント表示条件	<input type="checkbox"/> コメントの手動承認を必須にする <input type="checkbox"/> すでに承認されたコメントの投稿者のコメントを許可し、それ以外のコメントを承認待ちにする

「コメントが投稿されたとき」

自分のブログにコメントが書かれたときに、WPで登録したメールアドレスに通知がきます。

「コメントがモデレーションのために保留されたとき」

自分のブログにコメントが書かれたときに、そのコメントに対して、設定で手動承認、コメントの各種承認待ち設定をした時に、WPで登録したメールアドレスに通知がきます。

「コメントの手動承認を必須にする」

全てのコメントに対して、あなたが承認しないと、コメントが表示されない機能。

「すでに承認されたコメントの投稿者のコメントを許可し、それ以外のコメントを承認待ちにする」

過去にコメントを承認したユーザーは、常にコメントを許可して、過去に一度もコメントを承認していないユーザーは、あなたが承認するまで、コメントが表示されない機能。

「自分宛のメール通知」→「コメントが投稿されたとき」

コメントが投稿されると、WP に登録したメールアドレスに通知がきます。

「自分宛のメール通知」→「コメントがモデレーションのために保留されたとき」

「すでに承認されたコメントの投稿者のコメントを許可し、それ以外のコメントを承認待ちにする」「コメントモデレーション」では、コメントに対して承認の条件を設定します。

「コメントがモデレーションのために保留されたとき」は、「あなたがコメントに対して承認する条件を満たしていないコメントが投稿されたので、表示を保留しています」という意味のメールが来る機能です。リアルタイムで保留のコメントがあることが分かる機能です。

ただ、たくさんのコメントが来る方、スパムコメントが多い方には、すぐにメールボックスがいっぱいになってしまい、ストレスを感じてしまう機能かもしれません。

「コメント表示条件」→「コメントの手動承認を必須にする」

コメントにはさまざまなコメントがあるので、すべてのコメントを無条件に受け入れるのは今の時代にはストレスがあることかもしれません。この機能は、あなたがすべてのコメントに対して手動で承認作業をすることを必須とする機能です。

「コメント表示条件」→「すでに承認されたコメントの投稿者のコメントを許可し、それ以外のコメントを承認待ちにする」

この機能は、一度コメントを承認したブログ訪問者の方の再度のコメントは、常に承認して、一度もコメントを承認していないブログ訪問者の方のコメントは承認待ちにする機能です。

一度コメントを承認した方からの再度のコメントが毎回、良いものだとは限らないので、毎回承認したほうが良いと思います。（訪問者の方にもよります）

「コメントモデレーション」→「個以上のリンクを含んでいる場合は承認待ちにする（コメントスパムに共通する特徴のひとつに多数のハイパーリンクがあります）。」

コメントモデレーション

2

個以上のリンクを含んでいる場合は承認待ちにする（コメントスパムに共通する特徴のひとつに多数のハイパーリンクがあります）。

コメントの内容、名前、URL、メールアドレス、IP アドレスに以下の単語のうちいずれかでも含んでいる場合、そのコメントは**モデレーション待ち**になります。各単語や IP アドレスは改行で区切ってください。単語内に含まれる語句にもマッチします。例: 「press」は「WordPress」にマッチします。

「個以上のリンクを含んでいる場合は承認待ちにする」
(コメントスパムに共通する特徴のひとつに多数のハイパーリンクがあります)

この設定は、まず、コメントにリンクされたURLが掲載されている場合、
〇〇個以上のリンクがある場合に、あなたの承認を必要とする設定です。

また、空欄には「あなたの承認が必要なコメントの条件」が設定できます」

「そのコメントは、**モデレーション待ち**になります」とは、
「そのコメントは、あなたの承認が必要になります」の意味です。

多くのコメントの中には、スパムコメントという問題のあるものがあります。

理由は、一般のコメントに交じり、無差別で、有害な URL を含んだコメントを送り付けてくる行為があります。スパムコメントを予防するには、コメントを止めるのがよいのですが、それでは、ブログ読者の方と、あなたとの会話もできなくなってしまいます。

スパムコメントには、有害なリンクされた URL を複数含んでいる特徴があります。

そこで、「コメントモデレーション」では、「コメントに含まれているリンクされた URL の数」を指定して「複数の URL がリンクしているスパムコメントと疑われるコメント」を承認待ちにする機能です。

コメントの内容、名前、URL、メールアドレス、IP アドレスに以下の単語のうちいずれかでも含んでいる場合、そのコメントはモデレーション待ちになります。

また、スパムメールを予防するために、白い空欄には、コメントに含まれている情報を指定して、コメントを承認待ちに出来る機能があります。

これは、「コメントの手動承認を必須にする」にチェックしてしまえば、すべてのコメントを承認待ちに出来るのですが、一般のコメントは承認なしで表示して、有害なスパムコメントを個別に指定して、予防するのには、この機能を使います。

「コメントブラックリスト」

コメントブラックリスト

コメントの内容、名前、URL、メールアドレス、IP アドレスに以下の単語のうちいずれかでも含んでいる場合、そのコメントはゴミ箱に入ります。各単語や IP アドレスは改行で区切ってください。単語内に含まれる語句にも一致します。例: 「press」は「WordPress」に一致します。

この機能は、文字通り「コメントのブラックリスト」になります。

ここで指定した条件のコメントは表示されません。

あらかじめ分かっているスパムコメントに対して、個別に指定して、予防する機能です。

「アバター」 → 「アバターの表示」 「アバター」 → 「評価による制限」

アバター

アバターとは、有効化されているサイトでコメントする際に名前のそばに表示される画像のことです。ここでコメント投稿者のアバター表示を有効化できます。

アバターの表示

☒ アバターを表示する


評価による制限

☒ G — あらゆる人に適切
☐ PG — 不快感を与える恐れ — 13歳以上の人向き
☐ R — 18歳以上の成人向き
☐ X — 最高レベルの制限

「アバター」
あなたのブログにコメントをした投稿者の方のアバター画像を表示するか、表示しないか、選択できます。

表示しないと、相手の名前だけ表示されます。

「評価による制限」
相手のアバター画像の表示の指定が出来ます。
G、PG、R、Xで指定します。

 **berumen** より:
[2019年4月27日 18:35 編集](#)
1件目のコメント
[> 返信](#)

「**アバター**」は、あなたのブログにコメントをした方のアバターを表示するか、表示しないかを選択できます。「表示する」を選べば、相手のアバターが表示されますが、「表示しない」を選ぶと、アバターは表示されずに、相手の名前だけ表示されます。

「**評価による制限**」は、相手のアバターがどんな画像を使っているかで、表示する、表示しない、を選択できます。基本は「G - あらゆる人に適切」のアバターを使っている方を表示にすると良いでしょう。

G - あらゆる人に適切

PG - 不快感を与える恐れ - 13 歳以上の人向き

R - 18 歳以上の成人向き

X - 最高レベルの制限

これは、どういう意味かということ、例えば、あなたが、「子供向けの WP ブログ」を運営していて、コメント欄に、

PG - 不快感を与える恐れ - 13 歳以上の人向き

R - 18 歳以上の成人向き

X - 最高レベルの制限







のアバターが表示されていたら、あまりよくはありません。

なので、**基本は、「G - あらゆる人に適切」にチェック**がよいと思います。

「デフォルトアバター」

デフォルトアバター

自分のアバターを持っていないユーザーには、汎用ロゴまたはメールアドレスをもとに作成される画像を表示できます。

- ☒  ミステリーパーソン
- ☐ 空白
- ☐  Gravatar ロゴ
- ☐  Identicon (自動生成)
- ☐  Wavatar (自動生成)
- ☐  MonsterID (自動生成)
- ☐  Retro (自動生成)

**「デフォルトアバター」は、相手の方が、
「アバターを持っていない時」に表示させるアバターを選択できます。**

相手の方が、アバターを設定していない時に、あなたのブログに表示させるアバターを選択する機能です。「デフォルトのミステリーパーソン」が良いと思います。

自分（あなた）のアバターを設定する場所は、「ユーザー」→「あなたのプロフィール」から出来ます。

「設定」→「メディア設定」→「画像サイズ」

The screenshot shows the 'Media Settings' page with the 'Image Size' section highlighted. The 'Thumbnail Size' section has input fields for width and height, both set to 150. A red box highlights the checkbox 'Check to crop thumbnails to actual size (usually thumbnails are created by relative scaling)'. A red arrow points to this checkbox with the text 'サムネイルの表示方法を選択できます。' (You can select the thumbnail display method). Below this, the 'Medium Size' and 'Large Size' sections are highlighted with red boxes, with the text '中サイズ、大サイズの画像の指定をします。' (Specify the image size for medium and large). The 'File Upload' section has a checkbox 'Check to sort uploaded files by year/month' which is also checked. A red box highlights this checkbox with the text '画像を年、月の順に並べて、フォルダーに保存する機能。一般的には年月順が分かりやすいのでチェックします。' (Function to sort images by year/month and save to folders. Generally, it's easy to understand by year/month, so check it).

メディア設定

画像サイズ

メディアファイルから画像を追加する際、以下でピクセル指定したサイズによって最大寸法が決定されます。

サムネイルのサイズ

幅 150

高さ 150

☒ サムネイルを実寸法にトリミングする (通常は相対的な縮小によりサムネイルを作ります)

サムネイルのサイズを指定します。

サムネイルの表示方法を選択できます。

中サイズ

幅の上限 300

高さの上限 300

大サイズ

幅の上限 1024

高さの上限 1024

中サイズ、大サイズの画像の指定をします。

ファイルアップロード

☒ アップロードしたファイルを年月ベースのフォルダに整理

変更を保存

画像を年、月の順に並べて、フォルダーに保存する機能。一般的には年月順が分かりやすいのでチェックします。

サムネイルのサイズを設定できます。

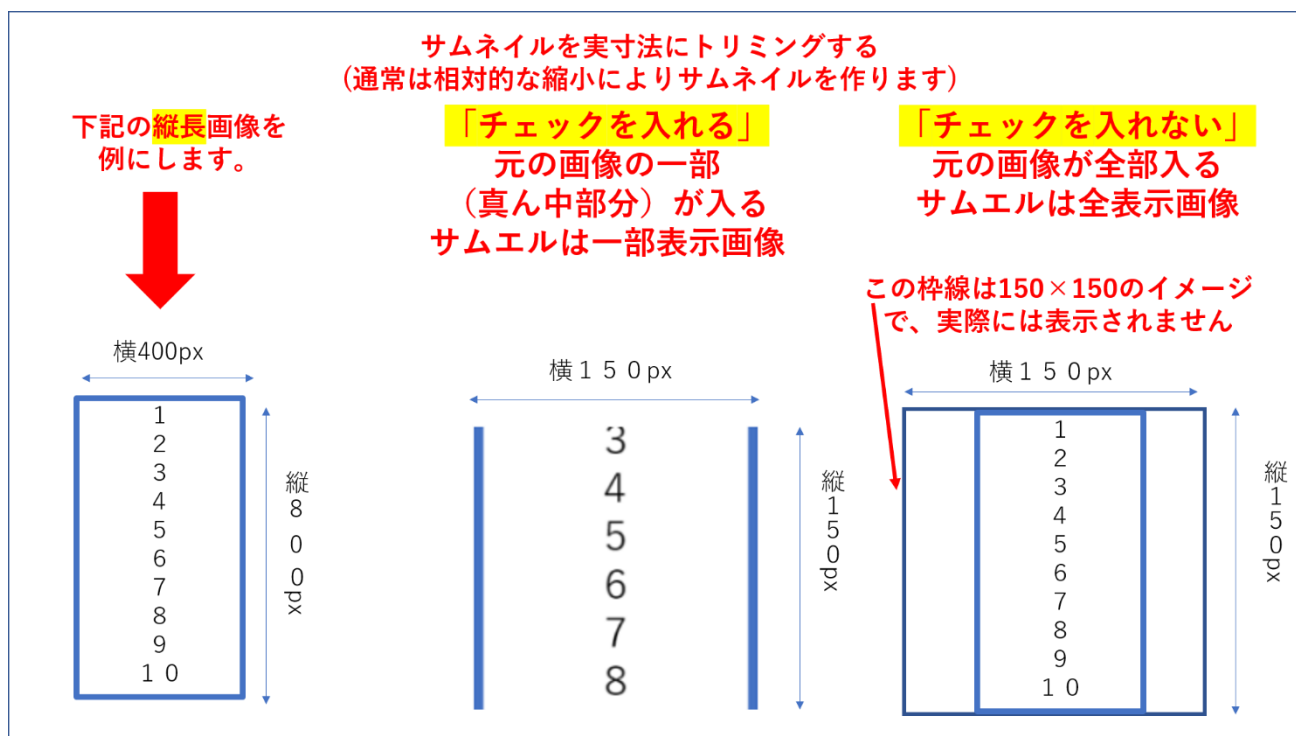
サムネイルを実寸法にトリミングする (通常は相対的な縮小によりサムネイルを作ります) とは、サムネイル画像の表示方法の設定が出来る機能です。

「チェックを入れる」と、画像は、「縦 150×横 150」サイズの画像を表示します。しかし、画像の一部（大体真ん中くらい）を表示します。

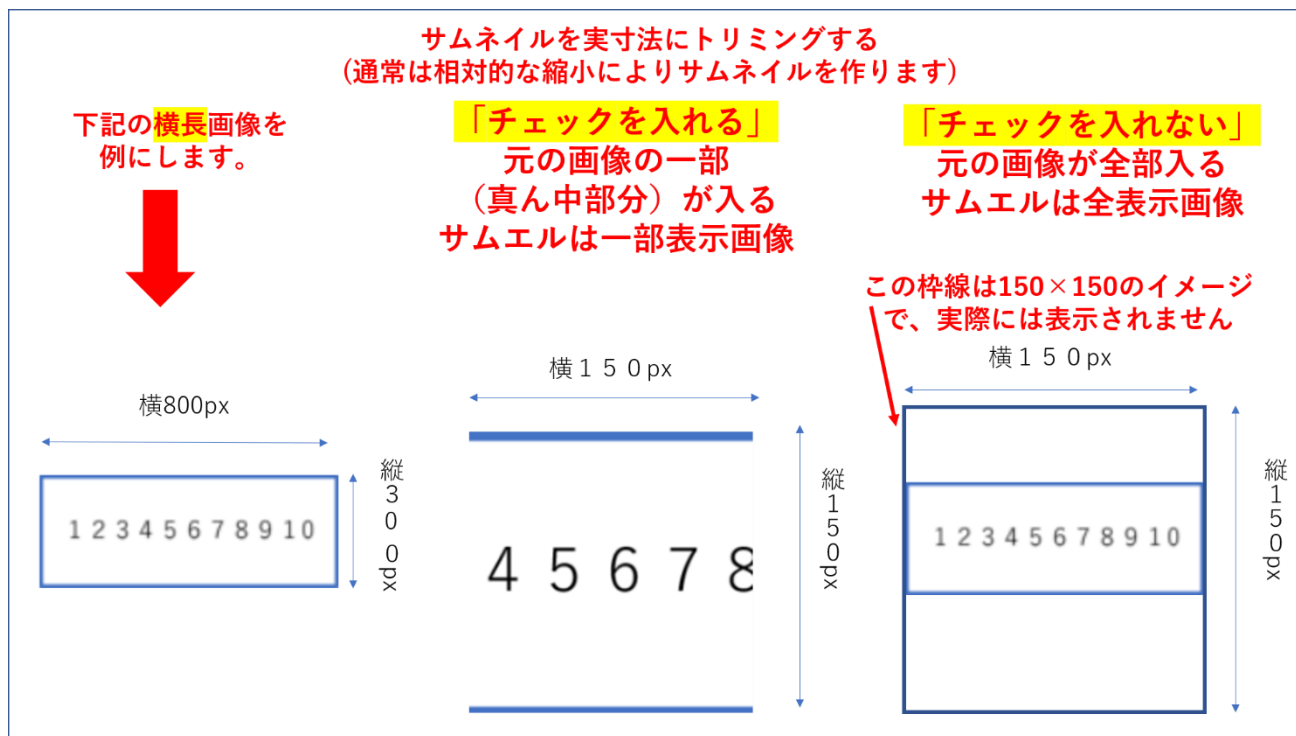
「チェックをいれない」と、画像は、「設定サイズの縦 150×横 150 内にすべての画像を、画像の元の縦横比を維持したまま縮小して表示」します。

サムネイルを実寸法にトリミングする (通常は相対的な縮小によりサムネイルを作ります) は、実際に「チェックする」「チェックしない」で試してみると良いと思います。

縦長画像 「チェックを入れる」と「チェックを入れない」時のサムエルの画像の表示



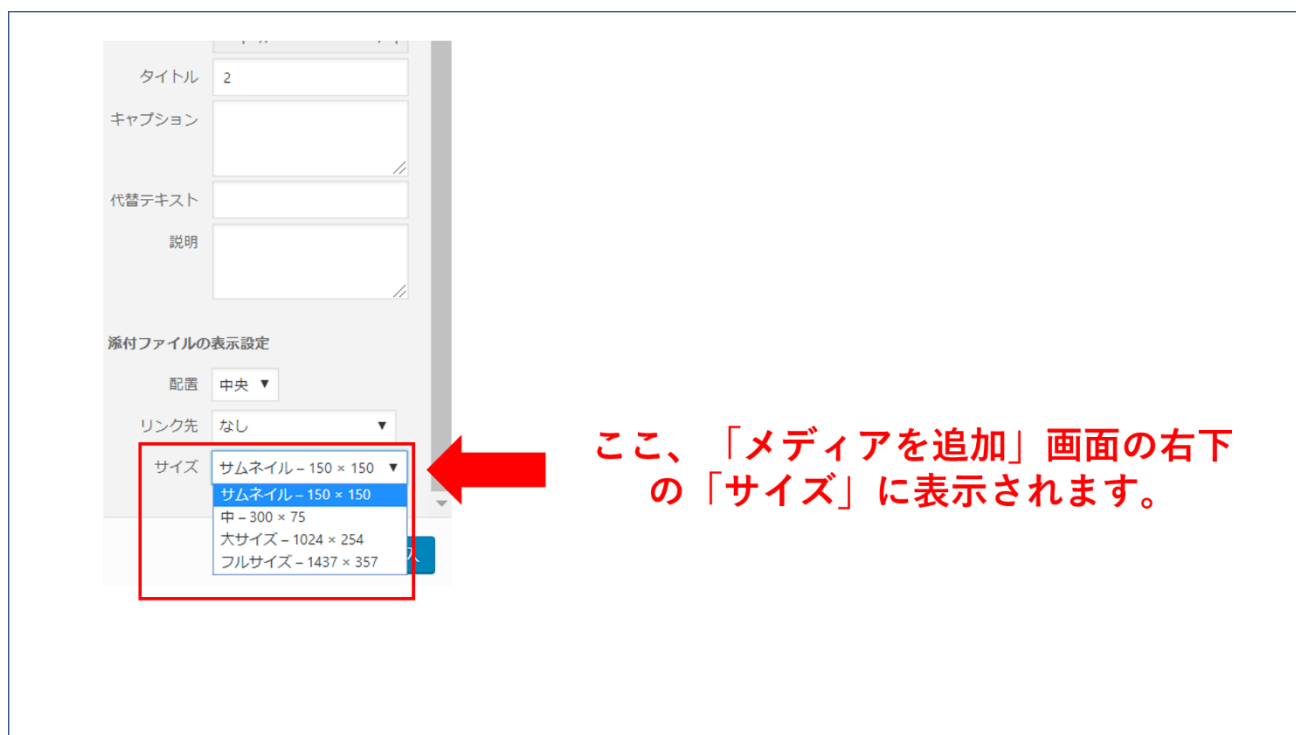
横長画像 「チェックを入れる」と「チェックを入れない」時のサムエルの画像の表示



ただ、この設定は、設定してからアップロードした画像に適応されて、以前の設定でアップロードした画像には影響しません。

「中サイズ、大サイズ」

ここでは、アップロードした元画像に対して、「中サイズ、大サイズ」の指定が出来ます。WP のメディアを挿入する、ここで、表示されて選択することが出来ます。



ただ、この画像のサイズの設定は、設定した縦と横の px 通りにはならず、元の画像の縦横比を維持したまま、縦と横に設定したどちらかの px に合わせて縮小、拡大されます。

実際に、数値を入力して試してみるとよくわかります。

また、現在の WP テンプレートのほとんどは、画像をフルサイズで、投稿に挿入しても、ブログのコンテンツ幅（横幅）に自動で合わせて表示してくれます。賢威も自動で調整してフルサイズ画像も、コンテンツ幅に合わせて表示してくれます。

メディア設定

画像サイズ

メディアファイルから画像を追加する際、以下でピクセル指定したサイズによって最大で

サムネイルのサイズ

幅	150
高さ	0

☒ サムネイルを実寸法にトリミングする (通常)

中サイズ

幅の上限	300
高さの上限	0

大サイズ


幅の上限	1200
高さの上限	0

ファイルアップロード

☒ アップロードしたファイルを年月ベースのフォルダに整理

変更を保存

おすすめの設定は、
高さを「0」にすることで、
元画像の「縦横比」を
維持したままで縮小、拡大された画像
が出来ます。



縦を「0」にすることで、横幅に合わせて、元の画像の縦横比を維持したまま縦幅が自動で長さを変えてくれます。縦長の画像を多用する方にはおすすめです。

「ファイルアップロード」

画像を収納している「メディアのライブラリ」にアップロードした年、月、日を順番として並び替える機能です。デフォルトの「アップロードしたファイルを年月ベースのフォルダに整理」にチェックするが一般的に使いやすいと思います。

「設定」 → 「パーマリンク設定」

パーマリンク設定

WordPress ではパーマリンクやアーカイブにカスタム URL 構造を使うことができます。URL をカスタマイズするいくつか試していただける例を用意しました。

共通設定

☐ 基本 `https://keni.rukawii.com/?p=123`

☐ 日付と投稿名 `https://keni.rukawii.com/2019/04/29/sample-post/`

☐ 月と投稿名 `https://keni.rukawii.com/2019/04/sample-post/`

☒ 数字ベース `https://keni.rukawii.com/archives/123`

☐ 投稿名 `https://keni.rukawii.com/sample-post/`

☐ カスタム構造 `https://keni.rukawii.com /archives/%post_id%`
利用可能なタグ:
`%year%` `%monthnum%` `%day%` `%hour%` `%minute%` `%second%` `%post_id%` `%postname%`

パーマリンクを設定できます。
URLをどのように表示するか、
選択できます。ここに無いパターンも
「カスタム構造」で作ることが出来ます。

個人的には、シンプル、簡単が
良いと思います。

矢印の「基本」「数字ベース」が
おすすめです。

ブログの個別記事等の URL をどのように表示するか設定できます。カスタム構造で「カテゴリー」「投稿記事タイトル」を表示させることも出来ます。しかし、日本語 URL は長くなりすぎるがあるので、個人的には、記事タイトルが入らない、日本語の URL にならないシンプルをおすすめしています。

ただ、一度決めたパーマリンク設定は、途中で変更してしまうと、良くないので（内部リンク等も変更しなければならなくなる、個別記事の URL がすべて変更になってしまう）途中では変更するのはおすすめしていません。

「パーマリンク設定」→「オプション」

オプション

カテゴリ・タグの URL 構造をカスタマイズすることもできます。たとえば、カテゴリベースに `topics` を使えば、カテゴリのリンクが `https://keni.rukawii.com/topics/1234` のようになります。そのままにしたい場合は空欄にしてください。

カテゴリベース

タグベース

変更を保存

**オプションは、
「カテゴリ、タグ」の URL をカスタムできます。**

私のブログの「カテゴリ、タグ」場合
<https://keni.rukawii.com/archives/category/>・・・
<https://keni.rukawii.com/archives/tag/>・・・
Category、tagの部分を変更することが出来ます。

ブログのカテゴリとタグの URL を変更できます。

例えば、私のブログの場合ですが、

(パーマリンクは「数字ベース」に設定しています)

カテゴリベースの空欄に「test」を入力すると、URL が、
<https://keni.rukawii.com/archives/category/>・・・が、
<https://keni.rukawii.com/test/>・・・に変更されます。

タグベースの空欄に「test2」を入力すると、URL が、
<https://keni.rukawii.com/archives/tag/>・・・が、
<https://keni.rukawii.com/test2/>・・・に変更されます。

ここは、特別な理由が無い限りデフォルトの設定で良いと思います。

「設定」→「プライバシー設定」

プライバシー設定

プライバシーポリシーページ

サイト所有者として、国内または国際的なプライバシーに関する法律を遵守する必要がある場合があります。たとえば、プライバシーポリシーを作成して表示する必要がある場合、以下から選択してください。ない場合は新規作成してください。

新しいページには、プライバシーポリシー用のヘルプや提案が含まれます。しかし、自分のプライバシーポリシーに必要な情報を提供したり、その情報を最新かつ正確に保つたりするには、プライバシーポリシーページを設定した後に、編集することをおすすめします。また、随時プライバシーポリシーを見直すこともおすすめします。テーマやプラグインの更新、新しい提案された情報があるかもしれません。

プライバシーポリシーページの内容を編集、またはプレビューする。

新規プライバシーポリシーページを作るのにヘルプが必要な場合は、プラグインやテーマが提案しているポリシーに加えて、含むべき内容を提案しているガイドを参照してください。

プライバシーポリシーページを変更する

既存のページを選択: — 選択 —

このページを使う

または:

新規ページを作成

プライバシーポリシーページを設定できます。

あらかじめ WP に付属しているプライバシーポリシーページを使うこともできます。

しかし、付属のプライバシーポリシーページを使用するよりは、固定ページで自分で作成する「プライバシーポリシーページ」をおすすめしています。

「投稿」→「投稿一覧」

投稿 新規追加

すべて (14) | 公開済み (14)

一括操作 ▼ 適用 すべての日付 ▼ カテゴリー一覧 ▼ 絞り込み検索

<input type="checkbox"/> タイトル ▼	作成者	カテゴリー	タグ	日付	カラム数
<input type="checkbox"/> 串刺しの押し方で注意することは？串いす介助が初めての方へ	momonga	お役立ち情報	—	公開済み 2018年12月24日	2カラム
<input type="checkbox"/> 読書感想文の書き方で小学校一年生に親の私が教えた方法はこれ！	momonga	お役立ち情報	—	公開済み 2018年12月25日	2カラム
<input type="checkbox"/> 腕立て伏せができないあなたの原因は何？連続30回出来る練習法	momonga	スポーツ	—	公開済み 2018年12月16日	2カラム
<input type="checkbox"/> 住宅改修の手すりを提案する時に重要な考え方	momonga	お役立ち情報	—	公開済み 2018年12月17日	2カラム
<input type="checkbox"/> ロモサルダードはベルー料理で我が家ではカレーよりも人気メ	momonga	料理	—	公開済み 2018年12月18日	2カラム

投稿一覧が表示されます。

投稿した記事の一覧が表示されます。固定ページは「固定ページ一覧」で表示されます。

「投稿」→「新規追加」

新規投稿を追加

タイトル文字数: 0文字

メディアを追加 ショートコードを挿入

ビジュアル テキスト

下書きとして保存 プレビュー

ステータス: 下書き [編集](#)

公開状態: 公開 [編集](#)

すぐに公開する [編集](#)

コンテンツの品質チェックシート

公開

カテゴリー

カテゴリー一覧 よく使うもの

☐ お役立ち情報

☐ スポーツ

☐ フィッシング

☐ メルカリ

☐ 料理

☐ 日記

☐ 趣味

新規カテゴリーを追加

記事を新規で投稿できます。

記事の新規投稿が出来ます。

「投稿」→「カテゴリー」

カテゴリー

新規カテゴリーを追加

名前
|
サイト上に表示される名前です。

スラッグ
"スラッグ"はURLに適した形式の名前です。通常はすべて半角小文字で、英数字とハイフンのみが使われます。

親カテゴリー
なし
タグとは異なり、カテゴリーは階層構造を持つことができます。たとえば、ジャズというカテゴリーの下にビバップやビッグバンドという子カテゴリーを作る、といったようなことです。これはオプションです。

説明
この説明はデフォルトではあまり重要な意味を持ちませんが、これを表示するテーマ中にはあります。

文字色
#FFF

背景色
#666

カテゴリー名

カテゴリーを新規追加できます。

カテゴリーの一覧も表示されます。

「投稿」→「タグ」

タグ

新規タグを追加

名前
|
サイト上に表示される名前です。

スラッグ
"スラッグ"はURLに適した形式の名前です。通常はすべて半角小文字で、英数字とハイフンのみが使われます。

説明
この説明はデフォルトではあまり重要な意味を持ちませんが、これを表示するテーマ中にはあります。

レイアウト
共通設定を適用

インデックス
共通設定を適用

ページタイトル

ページコンテンツ

一括操作 ▼ 適用

☐ 名前 説明

タグが見つかりませんでした。

☐ 名前 説明

一括操作 ▼ 適用

[タグ・カテゴリー変換ツール](#)を使って選択したタグをカ

タグを新規で作成できます。

タグの一覧も表示されます。

「共通コンテンツ一覧」 賢威の機能

共通コンテンツ一覧 [新規追加](#)

すべて (1) | 登録済み (1)

一括操作 ▼ 適用 すべての日付 ▼ 絞り込み検索

<input type="checkbox"/> タイトル	日付	ショートコード
<input type="checkbox"/> お問い合わせはこちらから！	公開済み 1時間前	[cc id=156]
<input type="checkbox"/> タイトル	日付	ショートコード

一括操作 ▼ 適用

賢威の機能
共通コンテンツ一覧

ここでは、ショートコードの作成ができます。

例として、「お問い合わせはこちらから！」
という共通コンテンツ（ショートコード）を作っています。

共通コンテンツ＝「ショートコード」が作成できます。プラグインでショートコードを作る方法が一般的ですが、賢威では、機能としてショートコードが簡単に作れます。

また、作成したショートコードは、記事の新規追加、固定ページの新規追加、テキストでディタに追加して、いつでも呼び出すことが出来ます。

投稿の編集 [新規追加](#)

お問い合わせはこちらから！

タイトル文字数：13文字

🔍 メディアを追加

b *i* link **code** **del** **ins** **img** **ul** **ol** **li** **code** **more** タグを挿入

改行 (br) 水平線 (hr) 見出し (h2) 見出し (h3) 見出し (h4) 見出し (h5) 太字 (b) 太字 (i)

太字 (strong) 太字 (em) 太字 (u) 文字12倍 文字14倍 文字1.6倍 文字1.8倍 文字2倍 左寄せ 右寄せ 中央寄せ 余白 (上60px) 余白 (下60px) 余白 (上120px) 余白 (下120px) 引用セット

お問い合わせはこちらから！

投稿用ページのボタン表示
☐ 出力しない ☒ 表示する

表示するショートコード
この内容を本文中などに表示をする場合には、下記のコードを記述して下さい。
[cc id=156]

投稿用ページのボタン表示

表示を選択すると、テキストエディタ画面
に表示が追加される。

新規投稿を追加

ここにタイトルを入力
タイトル文字数：0文字

メディアを追加

ビジュアル デキスト

お問合わせはこちら！

共通コンテンツ（ショートコード）はここに追加されて、表示される。

表示オプション ヘルプ

インデックス/フォロー

noindexにする
nofollowにする

公開

下書きとして保存 プレビュー

ステータス: 下書き 編集

公開状態: 公開 編集

すぐに公開する 編集

コンテンツの品質チェックシート

公開

カテゴリ

カテゴリー一覧 よく使うもの

「ランディングページ一覧」 権威の機能

ランディングページ一覧 新規追加

すべて (1) | 公開済み (1) | ゴミ箱 (1)

一括操作 適用 すべての日付 絞り込み検索

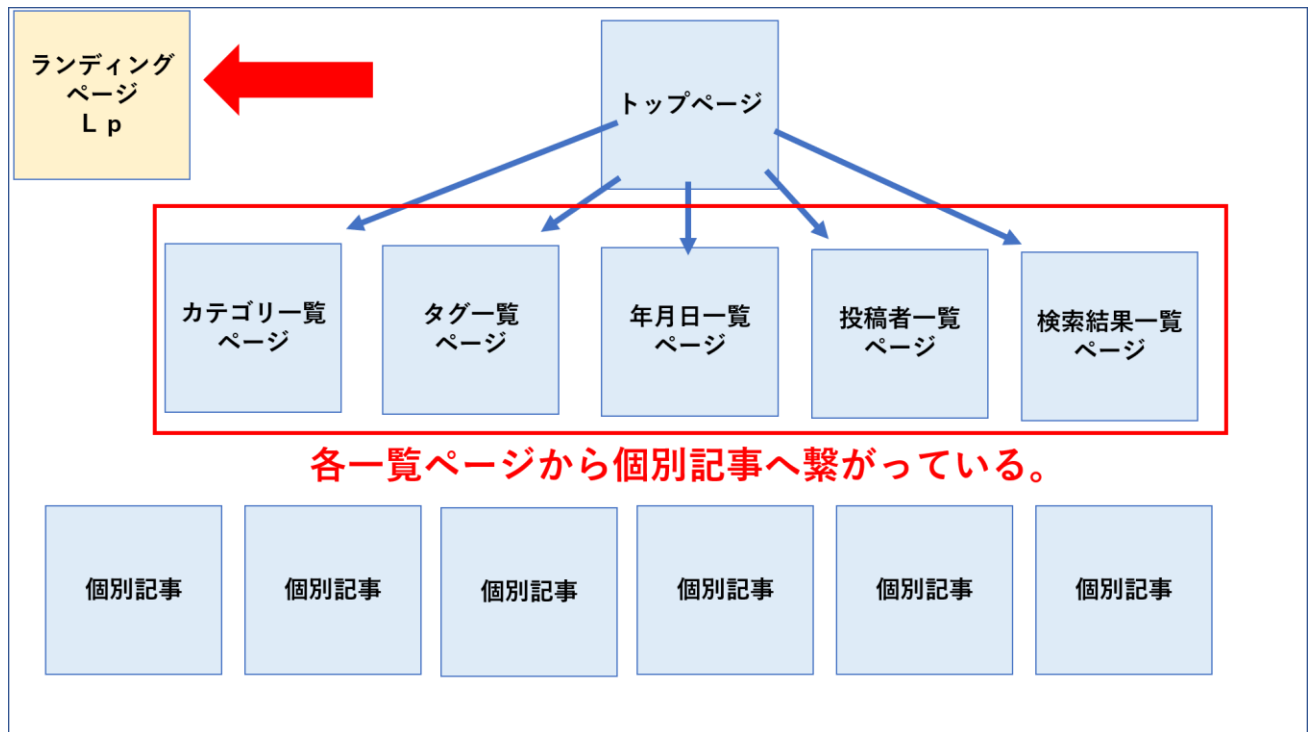
タイトル	日付	カラム数
ランディングページはここから作れます	公開済み 2時間前	2カラム
タイトル	日付	カラム数

一括操作 適用



作成したランディングページの一覧が表示されます。

「新規追加」からランディングページを作成することができます。

ランディングページ一覧は、作成したランディングページの一覧が表示されます。
この機能は賢威の機能です。ランディングページは、商品の販売ページや、告知ページ、
情報商材のランディングページなどに使うことが出来ます。



「キャラクター一覧、キャラ登録」 賢威の機能

キャラクター一覧 キャラ登録			
ID	名前	プレビュー	ショートコード
2	キャラ1	 テキスト	[char no="2" char="キャラ1"]テキスト[/char]
3	キャラ2	テキスト 	[char no="3" char="キャラ2"]テキスト[/char]

キャラの一覧が表示されます。

キャラの登録

名前

キャラの名前を決めます

名前の表示

☒ 表示する

キャラの名前を表示させる、表示させないを決めます

画像

画像を設定する

画像を決めます。

画像の形

☒ 四角 ☐ 円形

円形を選択した場合、長方形の画像だと、楕円になってしまうため、正方形画像のアップロードをお勧め致します。

画像の表示の型を決めます。

吹き出しの形

☒ 四角 ☐ 角丸 ☐ 表示しない

吹き出しの形を決めます

吹き出し背面の色

吹き出しの色を決めます

基本ポジション

☒ 左 ☐ 右

キャラが右左どちらに表示させるのか決めます。

投稿用ページのボタン表示

☒ 出力しない ☐ 表示する

投稿用ページ（テキストエディタ）に
ショートコードを表示するか決めます。

キャラを登録する

キャラは、賢威の機能で、キャラクターを登録（作成）して、会話形式でテキストが表示される機能です。

キャラの見本

2019年4月30日 アドセンス審査

キャラ 1

こんにちは、キャラ 1 です。ここにテキストが表示されます。

キャラ 1

こんにちは、キャラ 2 です。会話形式で表示できます。

キャラ 2

キャラ 2

**キャラを使い、会話形式のテキストを
ブログに表示できます。**

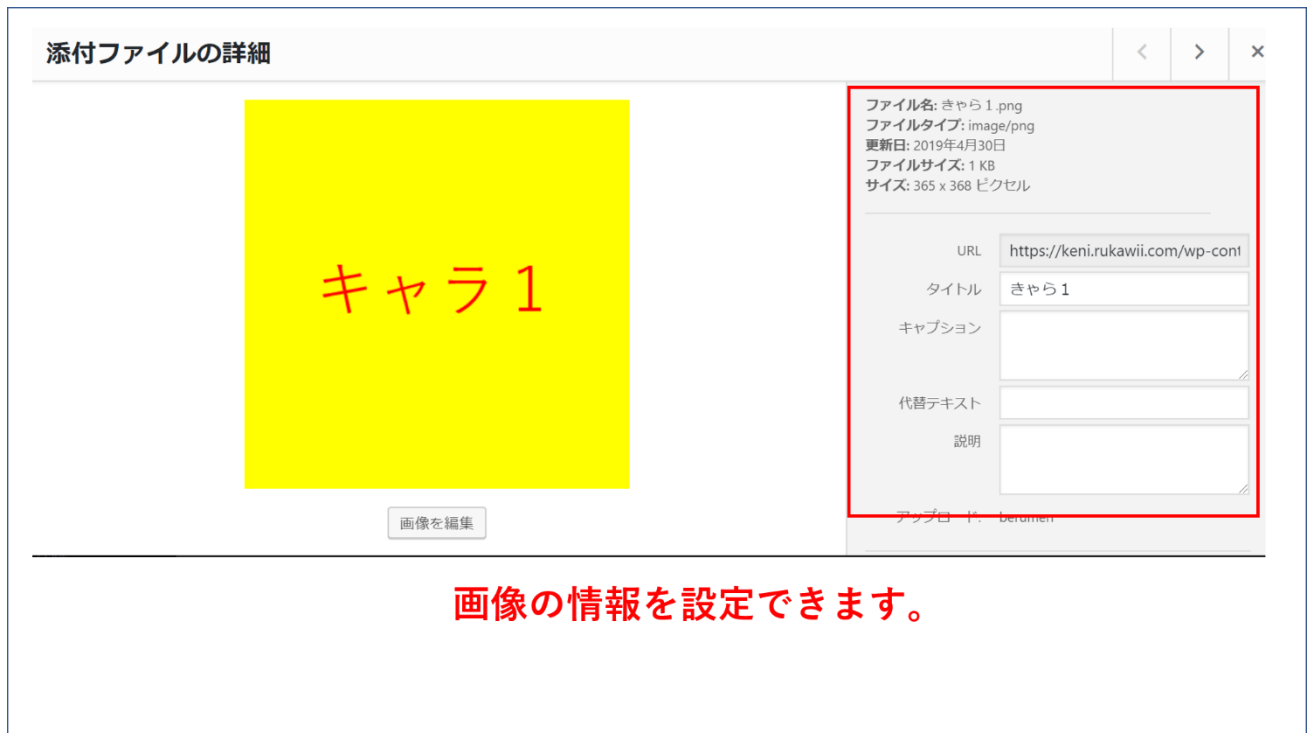
「メディア」→「メディアライブラリ」



メディアライブラリ

ここでは、画像のアップロード、画像の収納が出来ます。

メディアでは、画像のアップロード、メディアライブラリでは、「画像の一覧」が表示されます。ここで、画像に情報を設定できます。



画像には、アップロードした時に、

ファイル名

ファイルタイプ

更新日

ファイルサイズ

サイズ

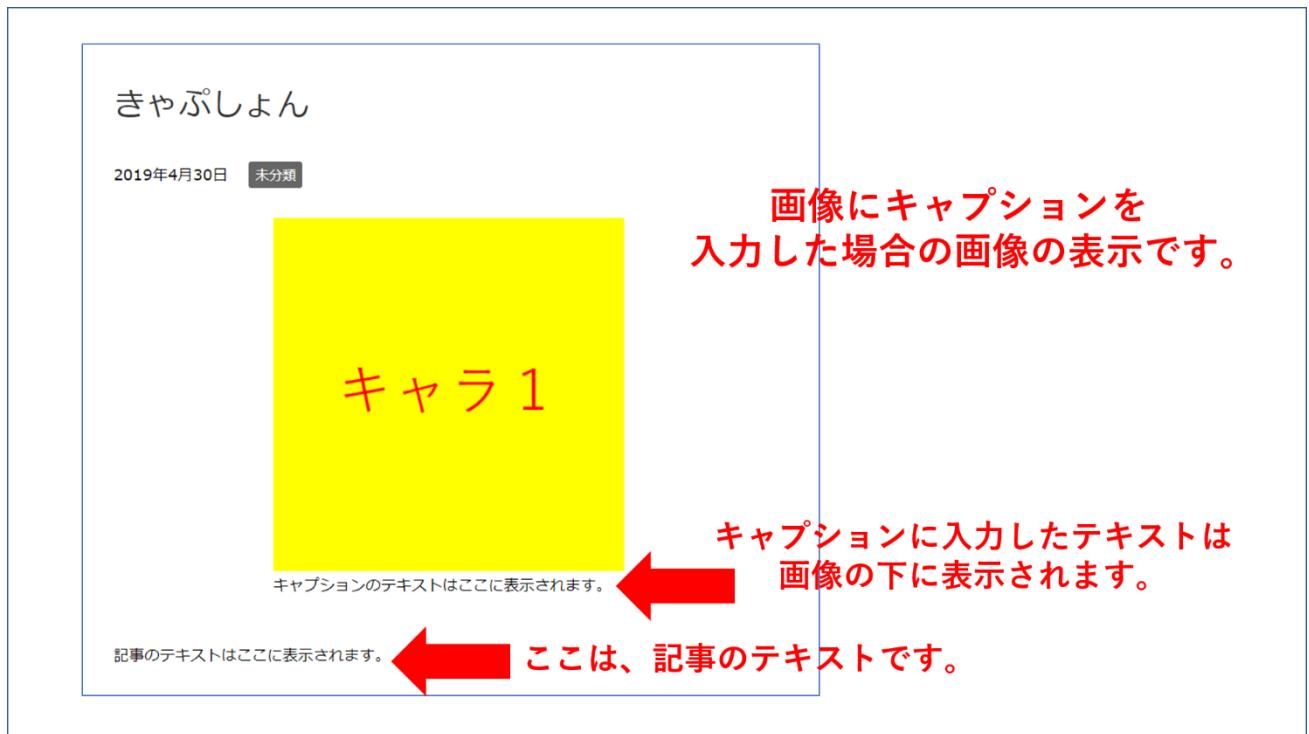
の情報が与えられます。

そして、画像には、さらに情報を設定できます。

URL は、WP メディアライブラリにアップロードされた場所を表しています。

タイトル は、画像にタイトルを付けることができます。アップロードした時の「ファイル名」が自動でタイトルになります。変更したい時には、ここで変更します。


キャプション は、画像が記事に投稿され表示されるときに、画像と一緒にテキストが付属して表示されます。



代替テキストは、画像が表示されなかった時に、テキストとして表示されます。また、検索エンジンは、画像を認識できないので、HTML で表される alt="代替テキストはここに入る"を見て、画像を認識します。画像でも SEO 的にアピールできます。

説明は、記事には表示されませんが、ブログ管理者が、画像に対して、説明を書き込むことが出来ます。これは、画像が多くなり、また画像を整理するときに使われるなど、使い方はいろいろあります。

また、画像を記事に挿入するときには、表示を設定することができます。



画像を記事へ投稿するときの設定画面です。

配置が選択できます。中央、右、左、なし（左）

リンク先は、

- ・なし
- ・メディアファイル
- ・添付ファイルのページ
- ・カスタムURL

から選択できます。

サイズは、記事に投稿したい画像のサイズを選択できます。

配置：「中央・左・右・なし（＝左）」に配置を設定できます。

リンク先：

- ・なし
- ・メディアファイル
- ・添付ファイルのページ
- ・カスタムURL

の4つから選択できます。

- ・なし：画像を表示させるのみ。
- ・メディアファイル：画像をクリックすると、画像のみが表示される。
- ・添付ファイルのページ：記事の画像のみが表示されるページが表示される。
- ・カスタムURL：画像にリンクさせたいURLを付けることが出来る。

サイズは、サムネイル・中サイズ・大サイズ・フルサイズから選択できます。

賢威テンプレートは、フルサイズで投稿しても、自動で画像は、コンテンツ幅に縮小されます。

「固定ページ」

固定ページ新規追加

すべて (3) | 公開済み (3)

一括操作 適用 すべての日付 絞り込み検索

<input type="checkbox"/> タイトル	作成者	タグ	日付	カラム数	h1	アイキャ
<input type="checkbox"/> お問い合わせ	momonga	—	公開済み 2018年12月13日	2カラム	お問い合わせ	—
<input type="checkbox"/> サイトマップ	momonga	—	公開済み 2018年12月12日	2カラム	サイトマップ	—
<input type="checkbox"/> 運営者情報・プライバシーポリシー	momonga	—	公開済み 2018年12月13日	2カラム	運営者情報・プライバシーポリシー	—

☐ タイトル 作成者 タグ 日付 カラム数 h1 アイキャ

一括操作 適用


固定記事の一覧が表示されます。
私のブログでは
「グローバルメニューに表示する、お問い合わせ・サイトマップ・プライバシーポリシー」を
固定ページで作成しています。
固定記事の新規追加もできます。

固定ページは、普通の記事とは異なり、例えば、グローバルメニューにリンクさせる、「お問い合わせ」「サイトマップ」「プライバシーポリシー」などを作ります。トップページにも使われます。

「固定ページ」にも「タグ」があります。

固定ページのタグは、普通の記事のタグは使わずに、「固定ページで使われるタグ」を作成して使います。

「コメント」



コメント

すべて (32) | 自分 (32) | 承認待ち (0) | 承認済み (32) | スパム (0) | ゴミ箱 (10)

一括操作 ▼ 適用 すべてのコメントタイプ ▼ 絞り込み検索

<input type="checkbox"/>	作成者	コメント
<input type="checkbox"/>	berumen rukakaru@c-able.ne.jp 122.251.56.147	10件目のコメント
<input type="checkbox"/>	berumen rukakaru@c-able.ne.jp 122.251.56.147	9件目のコメント
<input type="checkbox"/>	berumen rukakaru@c-able.ne.jp 122.251.56.147	8件目のコメント
<input type="checkbox"/>	berumen rukakaru@c-able.ne.jp 122.251.56.147	7件目のコメント

**コメントの一覧が表示されます。
承認待ちのコメント（ここで承認できます）
スパムコメントなどが一目で分かります。**

コメントの一覧が表示されます。承認待ちコメントの承認作業もここで行います。

「外観」 → 「テーマ」



テーマ 4 新規追加 インストール済みテーマを検索...

賢威のテンプレートはここにあります。

インストールした
WPテンプレートが表示されます。

アップロードした WP のテンプレートのテーマの一覧が表示されます。
ここで、テンプレートのテーマをアップロードもできます。

「外観」 → 「カスタマイズ」



ブログを見ながら、各種の設定が出来ます。

「外観」→「ウィジェット」



ウィジェット＝サイドバーの設定が出来ます。

左側にあるウィジェットから好きなものを選んで、ドラッグして右のエリアに追加します。各ウィジェットの細かな設定もここから出来ます。

「外観」→「メニュー」

メニュー

メニューを編集 位置の管理

編集するメニューを選択: 1 (グローバルメニュー) 選択 または [新規メニューを作成](#) してください。

固定ページ

最近 すべて表示 検索

☐ お問い合わせ
☐ 運営者情報・プライバシーポリシー
☐ サイトマップ

すべて選択 メニューに追加

投稿

カスタムリンク

カテゴリー

メニュー名 1

メニュー構造

各項目をドラッグして順番を変更します。追加の設定オプションを表示するには、項目の右側にある矢印をクリックします。

ホーム カスタムリンク
お問い合わせ カスタムリンク
運営者情報・プライバシーポリシー カスタムリンク
サイトマップ 固定ページ

メニュー設定

固定ページを自動追加

メニューの位置

☐ このメニューに新しいトップレベルページを自動的に追加
☒ グローバルメニュー
☐ フッターメニュー

メニューを削除

ここで設定したメニュー項目がグローバルメニューフッターメニューに表示されます。

グローバルメニューフッターメニューの表示が選択できます。

グローバルメニュー・フッターメニューに表示させるメニューの設定を行います。

グローバルメニュー・フッターメニュー

学んだ情報シェアブログ

ホーム お問い合わせ 運営者情報・プライバシーポリシー サイトマップ

読書感想文の書き方で小学校一年生に親の私が教えた方法はこれ！

2018年12月25日 41PV お役立ち情報

読書感想文の書き方で小学校一年生に教えた方法 読書感想文の書き方を小学校一年生の子供に教える。小学校に入学し [...]

続きを読む

車椅子の押し方で注意点することは？車いす

最近の投稿

> 読書感想文の書き方で小学校一年生に親の私が教えた方法はこれ！
> 車椅子の押し方で注意点することは？車いす
> メルカリで売る秘訣で商品の説明に書くべきコツを解説します
> メルカリの写真のコツで物は売れる撮り方がある！大人の撮り方
> メルカリで子供服が売れるコツを解説！使用品、お店でも売れる！

カテゴリ

お役立ち情報 (4)

メタ情報

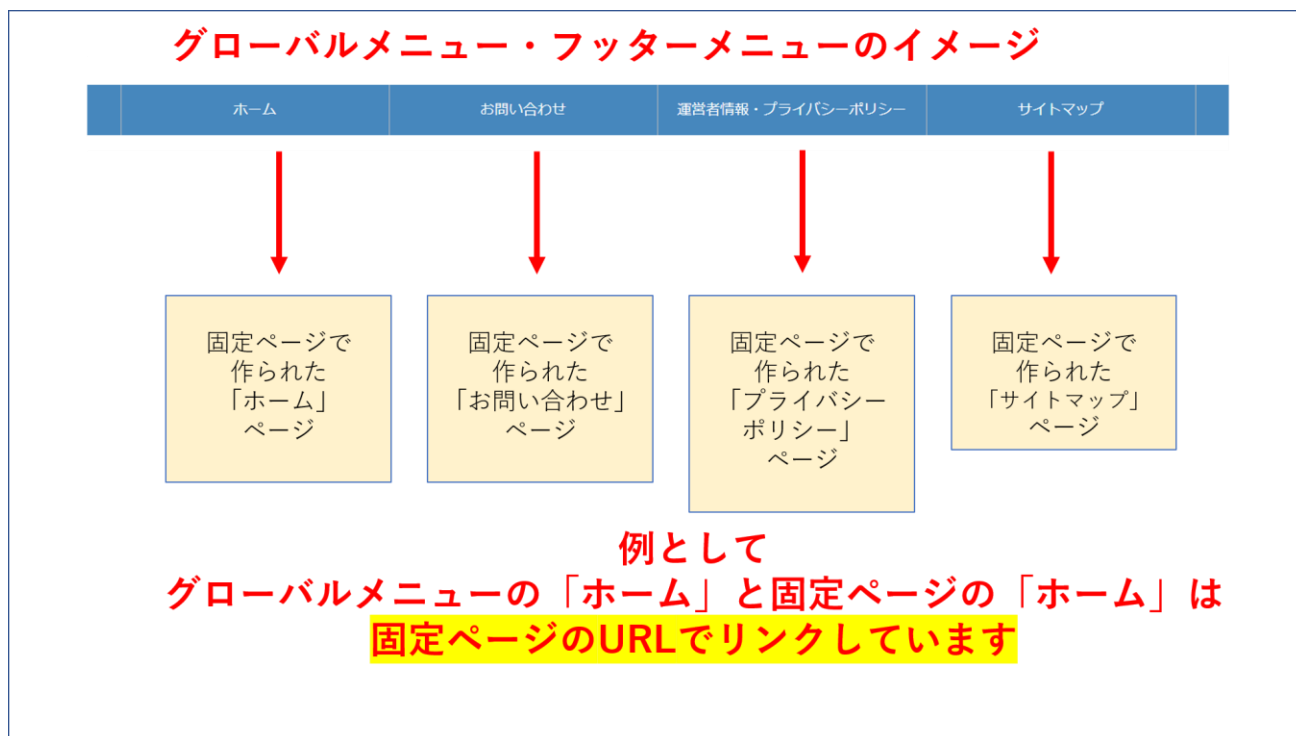
- [サイト管理](#)
- [ログアウト](#)
- [投稿の RSS](#)
- [コメントの RSS](#)
- [WordPress.org](#)

> ホーム > サイトマップ

グローバルメニュー

フッターメニュー

グローバルメニュー・フッターメニューの構造は、固定ページをリンクして作られます。



グローバルメニュー・フッターメニューは、**固定ページの URL（固定ページには個別記事と同じで URL がある）**でリンクしています。また、リンク先を、他のブログ、サイトにリンクすることもできます。一般的にグローバルメニューの「ホーム」はブログのトップページにリンクされています。

「外観」→「テーマの編集、テーマエディター」

テーマの編集

ご存知ですか？
ここで CSS を変更する必要はありません — [付随の CSS エディター](#) で、編集とライブプレビューを行うこともできます。

Twenty Fifteen: スタイルシート (style.css)

編集するテーマを選択: Twenty Fifteen ▼ 選択

選択したファイルの内容:

```
1 /*
2 Theme Name: Twenty Fifteen
3 Theme URI: https://wordpress.org/themes/twentyfifteen/
4 Author: the WordPress team
5 Author URI: https://wordpress.org/
6 Description: Our 2015 default theme is clean, blog-focused, and designed for clarity. Twenty Fifteen's simple, straightforward typography is readable on a wide variety of screen
  sizes, and suitable for multiple languages. We designed it using a mobile-first approach, meaning your content takes center-stage, regardless of whether your visitors arrive by
  smartphone, tablet, laptop, or desktop computer.
7 Version: 2.0
8 License: GNU General Public License v2 or later
9 License URI: http://www.gnu.org/licenses/gpl-2.0.html
10 Tags: blog, two-columns, left-sidebar, accessibility-ready, custom-background, custom-colors, custom-header, custom-logo, custom-menu, editor-style, featured-images, microformats,
  post-formats, rtl-language-support, sticky-post, threaded-comments, translation-ready
11 Text Domain: twentyfifteen
12
13 This theme, like WordPress, is licensed under the GPL.
14 Use it to make something cool, have fun, and share what you've learned with others.
15 */
16
17
18 /**
19  * Table of Contents
20  *
21  * 1.0 - Reset
22  * 2.0 - Genericons
23  * 3.0 - Typography
24  */
```


テーマファイル

- スタイルシート (style.css)
- テーマのための関数 (functions.php)
- CSS
 - genericons
 - RTL スタイルシート (rtl.css)
- JS
 - 404 テンプレート (404.php)
- アーカイブ (archive.php)
- author-bio.php
- コメント (comments.php)
- content-link.php
- content-none.php
- content-page.php
- content-search.php

ここでは、テンプレートの
HTML、CSSの
直接編集ができます。

テーマの編集、テーマエディターでは、直接テンプレートの HTML、CSS を編集することが出来ます。編集するときは、一度、元のソース（データ）をメモ帳等に張り付けて（バックアップを取っておく）おいて、もしも、編集でバグ、画面が表示されなくなる恐れもあるので、バックアップを取ってから、編集すると安全です。

「プラグイン」



プラグインのインストール済み一覧が表示されます。

プラグインのアップロードが出来ます。プラグインの有効化・設定・停止・削除が出来ます。

プラグインの一覧が表示されます。

プラグインのアップロードもここから出来ます。

プラグインの有効化・設定・停止・削除がここから出来ます。

インストール済みのプラグインの一覧が表示されます。

プラグインのアップロードが出来ます。プラグインの有効化・設定・停止・削除が出来ます。

「プラグイン」→「プラグイン編集」



各プラグインの機能の編集ができます。

プラグインの編集ができます。設定ではなくプラグインの機能を直接編集できます。

「ユーザー」



ユーザーの一覧が表示されます。

ユーザーの新規追加が出来ます。

ブログのユーザーの新規追加が出来ます。ユーザーの権限の変更もここでも出来ます。

「ユーザー」→「あなたのプロフィール」

プロフィール

個人設定

ビジュアルエディター ☐ ビジュアルリッチエディターを使用しない

シンタックスハイライト ☐ コード編集中のシンタックスハイライトを無効化

管理画面の配色

☒ デフォルト ☐ ライト ☐ ブルー ☐ コーヒー

☐ エクトプラズム ☐ ミッドナイト ☐ オーシャン ☐ サンライズ

キーボードショートカット ☒ コメントモデレーション用のキーボードショートカットを有効にする。 [詳細情報](#)

ツールバー ☒ サイトを見るときにツールバーを表示する

言語 サイトデフォルト

ヘルプ

ユーザーのプロフィール
(ブログ管理者のあなた)
設定が出来ます。

「ビジュアルエディター」→ビジュアルリッチエディターを使用しないとは、記事の投稿するときのテキストエディタで、「ビジュアル」か「テキスト」が選べますが、ここで、「ビジュアルリッチテキストエディターを使用しない」にチェックすると、表示されなくなります。

新規投稿を追加

タイトル文字数: 0文字

メディアを追加 ショートコードを挿入

ここです。

ビジュアル テキスト

b i link b-quote del ins img ul ol li code more タグを閉じる 改行 (br)


水平線 (hr) 見出し (h2) 見出し (h3) 見出し (h4) 見出し (h5) 太字 (黒) 太字 (赤)

太字 (オレンジ) 太字 (緑) 太字 (青) 文字1.2倍 文字1.4倍 文字1.6倍 文字1.8倍 文字2倍 左寄せ

「シンタックスハイライト」→「コード編集中のシンタックスハイライトを無効化」

「コード編集中のシンタックスハイライトを無効化」

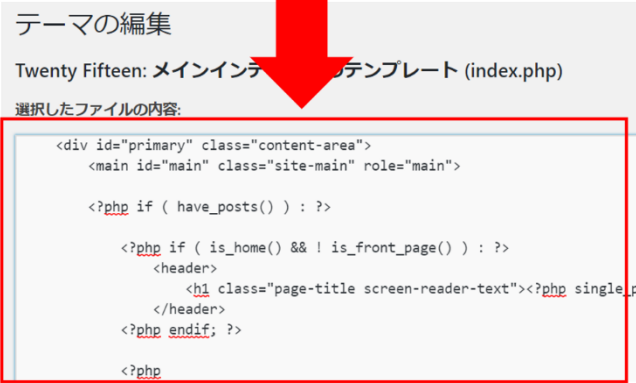
チェック無し



```
19 <div id="primary" class="content-area">
20 <main id="main" class="site-main" role="main">
21
22 <?php if ( have_posts() ) : ?>
23
24 <?php if ( is_home() && ! is_front_page() ) : ?>
25 <header>
26 <h1 class="page-title screen-reader-text"><?php single_p
27 </header>
28 <?php endif; ?>
29
30 <?php
31 // Start the loop.
32 while ( have_posts() ) : the_post();
```

シンタックスハイライト

チェックあり



```
<div id="primary" class="content-area">
  <main id="main" class="site-main" role="main">

  <?php if ( have_posts() ) : ?>

    <?php if ( is_home() && ! is_front_page() ) : ?>
      <header>
        <h1 class="page-title screen-reader-text"><?php single_p
      </header>
    <?php endif; ?>

    <?php
```

テーマの編集画面で、シンタックスハイライトの有効・無効が選択できます。

管理画面の配色

ここは、管理画面（ダッシュボード）の背景画面の色が変わります。

「キーボードショートカット」→「コメントモデレーション用のキーボードショートカットを有効にする」

ここでは、コメント一覧画面での操作（承認・ゴミ箱行きなど）を一括して行えるショートカットを有効・無効にできます。コメントが少ない時は良いのですが、コメントが増えてくると、一括して操作すると手間が省けます。詳しくは、こちらから

キーボードショートカット

https://wpdocs.osdn.jp/Keyboard_Shortcuts

「ツールバー」→「サイトを見るときにツールバーを表示する」

**サイトを見るときにツールバーを表示する
ここに表示されます。**



WordPress dashboard showing the 'Tools' bar at the top of the site. The bar includes options like 'Learn Information Share Blog', 'Customize', '9', '0', '+ New', and 'Ad Inserter'. The user is logged in as 'momonga さん'.

学んだ情報シェアブログ

ホーム お問い合わせ 運営者情報・プライバシーポリシー サイトマップ

読書感想文の書き方で小学校一年生に親の私が教えた方法はこれ！

2018年12月25日 41PV お役立ち情報

読書感想文の書き方で小学校一年生に教えた方法 読書感想文の書き方を小学校一年生の子供に教える。 小学校に入学し [...]

最近の投稿

- > [読書感想文の書き方で小学校一年生に親の私が教えた方法はこれ！](#)
- > [車椅子の押し方で注意することは？車いす介助が初めての方へ](#)
- > [メルカリで売る秘訣で商品の説明に書くべきコツを解説します](#)
- > [メルカリの写真のコツで服は売れる撮り方](#)

サイトを表示した時に、ダッシュボードのツールバーを表示するか、表示しないか選択できます。個人的には、すぐにダッシュボードに行けるので、「表示する」がおすすめです。

言語

WP の言語を選択します。サイトデフォルトで良いです。

名前

ユーザー名 ユーザー名は変更できません。

名

姓

ニックネーム (必須)

ブログ上の表示名

連絡先情報

メールアドレス (必須)

変更すると、新しいメールアドレスに確認メールが送信されます。承認されるまで、新しいメールアドレスは有効化されません。

サイト

**ブログ上での名前の表示方法が選べます。
メールアドレスも変更できます。**

「名前」→「ユーザー名」

WP インストール時に登録したユーザー名は変更できません。

名前、姓

好きな名前、姓を入力できます。ニックネーム可能です。

ニックネーム

ここはユーザー名で良いですし、違う名前でも良いです。

ブログ上の表示名


ブログで表示する名前を「ユーザー名」、「名前・姓」、「ニックネーム」から選ぶことができます。

連絡先情報

メールアドレスの変更が出来ます。

サイト

あなたの運営している見せたいサイトがあれば、入力します。



The screenshot shows the 'あなたについて' (About You) section of a WordPress user profile. It includes fields for 'プロフィール情報' (Profile Information) and 'プロフィール写真' (Profile Picture). A red arrow points to the profile picture placeholder, which has a red box around it containing the text 'Gravatar でプロフィール画像を変更できます。' (You can change your profile picture using Gravatar). To the right of the arrow, red text reads 'プロフィール画像を設定するには、Gravatarで設定します。' (To set a profile picture, use Gravatar). At the bottom of the profile section, there is a blue button labeled 'プロフィールを更新' (Update Profile). Below the screenshot, red text states 'プロフィール画像等を設定できます。' (You can set a profile picture, etc.).

プロフィール画像を設定するには、Gravatarで設定します。

プロフィール画像等を設定できます。

「あなたについて」→「プロフィール情報」
表示させるには、テンプレートの編集が必要です。

プロフィール写真

あなたのプロフィール写真が作れます。ここは、あなたのアバター画像になります。

「Gavatar」にアクセスして新規登録をしてプロフィール画像＝アバター画像を作りましょう。

「アカウント管理」→「新しいパスワード」

WP にログインする時のパスワードの変更が出来ます。

セッション

セッション機能は、ログインしたすべてのパソコン、スマホ、その他の媒体で、今あなたが使っている媒体を除く、その他すべてをログアウトする機能です。


公共の媒体を使った時には、セッション機能を使うのがおすすめです。

「ツール」→「利用可能なツール」

ツール

カテゴリーとタグの変換ツール

カテゴリーをタグに、またはタグをカテゴリーに変換するには、「インポート」画面の[カテゴリーとタグの変換ツール](#)をご利用ください。



ツール→利用可能なツール
「カテゴリーとタグの変換ツール」が使えます。

「ツール」→「インポート」「エクスポート」「個人データのエクスポート」「個人データの消去」

「インポート」

外部からのデータを WP に入れ込む（取り込む）ことが出来ます。

「エクスポート」

WP のデータを取り出すことが出来ます。

「個人データのエクスポート」

WP ブログに訪れたユーザーのデータをエクスポート、取り出すことが出来ます。

「個人データの消去」

WP ブログに訪れたユーザーのデータを消去できます。

以上が、ワードプレスの各種設定の説明になります。

賢威7でブログの土台を作る時に、各設定の意味が分からない時に参考にしてください。

ベルメンエア

アドセンスリアライズ

<https://muninget.com/>